



浅草国際通り
真実の口

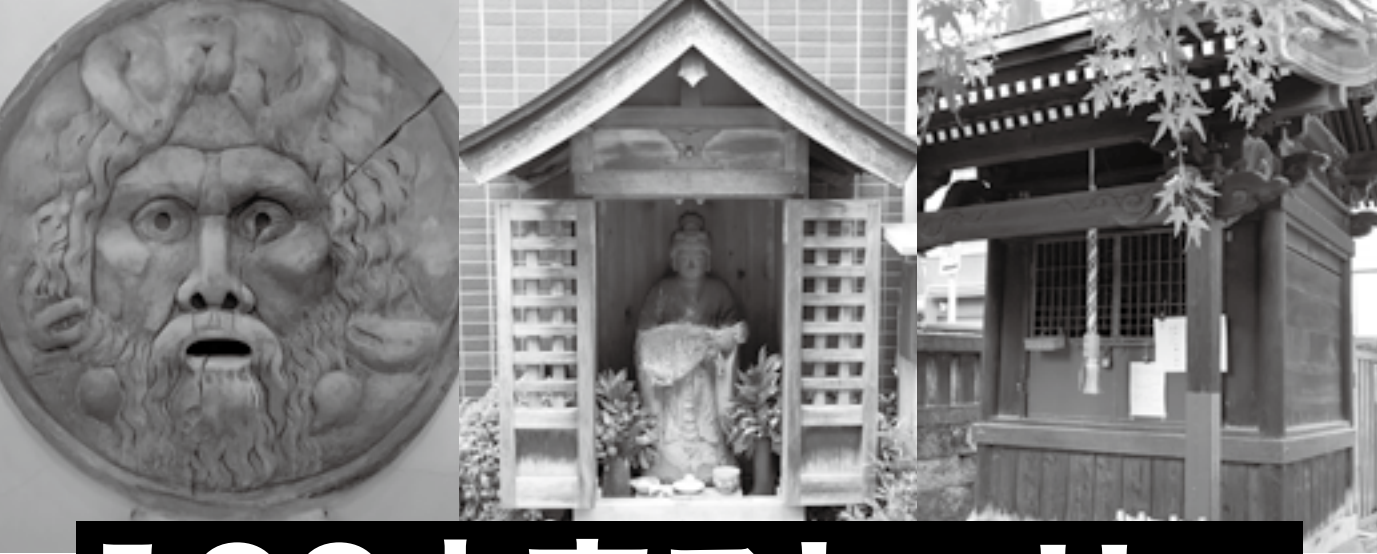
ジョイフル三の輪
中島弁財天

南千住仲通り
豊川稲荷

令和5年度 広域支援型商店街事業 商店街資源活用事業

100文字 ストーリー グランプリ発表

全応募作品収録



100文字ストーリー

グランプリ 準グランプリ 特選 決定!

下町観光スポットを盛り上げる「100文字ストーリー」の募集(10月22日締切)にたくさんの応募をいただき、ありがとうございました。テーマとなった観光スポットのある各商店街で審査を行った結果、グランプリ・準グランプリ・特選の各作品が決定しました。

真実の口 浅草国際通り (応募点数 187点)



グランプリ ペンネーム: ようこちゃん

真実の口でオードリー・ヘップバーンと同じ事をしたいと思い、付き合い始めたばかりの元不良の彼に『お洒落をしてきてね』と話し待ち合わせ。友人に借りた似合わないアイビールック姿の彼を見て大爆笑!1年後浅草ビューホテルで結婚式を挙げ早35年です

準グランプリ ペンネーム: 空飛ぶちょうちん

浅草の真実の口で、手を入れる代わりに、私の胸の内を告げてみる。誰にも言っていない、本当のこと。声に出して言うことで心が軽くなった。まるでこの口が、私の思いを受け止めてくれたみたいだ。

特選 3作品

ペンネーム: 左沢 也恵
初デートで彼と訪れた真実の口。あれから三年たった今日、また彼と一緒に真実の口に手を入れた。彼が私の指先に触れ、指輪を付ける。左手の薬指。そして彼は優しく微笑んで言った。「僕と真実の愛を誓ってくれますか」と。

ペンネーム: ね
“真実の口”に手を入れて、「私は志望校に合格する」と呟く。嘘をつく人間だと手が抜けなくなるというこの口。つまり、今私の手がするりと抜けたということは……。ありがとう、頑張ります。背を向けて、受験会場に向かう。

ペンネーム: 星キララ
浅草に真実の口があると聞いて、食事の後に彼女と一緒に見に行きました。手を入れて彼女に好きだよと言ってみました。笑われたら冗談だよと言うつもりでしたが、彼女は私も好きだよと言ってくれました。ラッキー。

- ★グランプリ
賞金 5万円
副賞 浅草ビューホテル ペアお食事券
- ★準グランプリ
賞金 1万円
副賞 浅草ROXまつり湯 ペアご招待券
- ★特選
賞金 3千円

中島弁財天 ジョイフル三の輪 (応募点数 109点)



グランプリ ペンネーム: ゆうちよ

引越してきたばかりで、町散策を自転車を走らせジョイフル三ノ輪に来た。美味しいものがたくさん。お店に入る度に話しかけてくれる人たち。あったかいなあ。帰り道に見つけた中島弁財天。思わず手を合わせて一礼した。「素敵な街と出会いをありがとう。」明日からちょっとだけ頑張れそうだ。

準グランプリ ペンネーム: 藤川 六十一

久しぶりの南千住。昔、通った銭湯はなく、その中にあった中島弁財天の祠を見つけた。近くの貴女のアパートで熱く語り明かした、あの青春の時は、私の心の中で停まったまま。おだやかな弁天様のお顔に、面影を見る。

特選 4作品

ペンネーム: 坂葉 絹子
彼と大喧嘩の帰り道。通り雨で困り果てて駆け込んだ銭湯にその人はいた。優しい笑いで「大丈夫」と言われたような気が…身も心も温まって銭湯を後にした数年後、商店街に引越した彼女に会いに行く。隣には夫になったあの時の彼がいる。

ペンネーム: 野田芳成
三の輪の商店街を抜けた小さな路地に弁天様の祠がある。仕事に失敗して一文無しになった僕は、弁天様に行った。「もう生きてけないよ」。その夜、夢を見た。長い髪の娘が弾く琵琶の音色は、なんとも不思議な旋律で、前に進めとっていた。優しい笑顔で、折れた心を癒してくれる。三の輪の弁財天様。

ペンネーム: 結婚してもたまたま片想い
「急ぎましょう」妻の声で、我に返る。手にした惣菜から温もりが消える前に、うちに帰ろう。「弁財天って美人だよね」むうっと拗ねる妻は、今も昔も愛らしい。出会った頃の君に似てと、告白できるのはいつになる。

ペンネーム: ブラックココ
五年位前、三ノ輪商店街の脇道にある弁財天の前を通り、何の気なしに拝むのが朝の日課だった。地方出身者の自分のような者は、こういう何気ない“ヌクモリ”に安心する。また、商店街と弁財天のような“ヌクモリ”を求めている自分がある。

豊川稲荷 南千住仲通り (応募点数 88点)



グランプリ ペンネーム: 美加志屋春美

仲通りに住んでるのは私豊川稲荷のキツネです。前は暗くて寂しいお家だったけど今は綺麗に直してもらって快適です。ときどきポケモンも遊びに来るし仲通りの人はとっても優しくて大事にしてくれるのよ。これからは私はこの通りを見守っていくつもりなの。みんなも会いに来てね!

準グランプリ ペンネーム: 山崎由莉

「わぁ、かわいらしいお堂! パワースポットってほんとかな?」「疑うのか?」声が聞こえてきた。「じゃあ、願い事を叶えてくれる?」「それはどうかな?」 ふふ……ひとつ叶っちゃった。神様とお話するという願い事が。

特選 3作品

ペンネーム: 原田なぎさ
結婚する南さんは下町育ち、赤坂くんは山の手だ。「荒川の豊川稲荷で運命的な出会いをした」と口を揃える。運命じゃなく必然だよ、と共通の友人の私は思う。南千住の豊川稲荷は、赤坂の豊川稲荷東京別院の分身を祀ってる。所在地はニペン付きの「仲通り」。

ペンネーム: オカビー
商店街にこれだけの「歴史の記憶が宿る」スポットがあり、大事に守られてきたにもかかわらず、今まで特に何の宣伝もしてこなかった事に、仲通り商店街としての矜持を感じます。しかし、今、「下町スポット再発見」として、光が当たる事にお稲荷さんもきっと「私の出番が来た」と、喜んでいでしょう。

ペンネーム: 齊藤寿美子
仲通り商店街の豊川稲荷。古くは大岡越前守と縁がある。静寂な境内、大小の白狐達に誘われ鯉口を鳴らし願掛け。三月の初午祭賑やかで楽しそう。商店街で買物し笑顔の種を頂いた。まさしくここは、パワースポットです

- ★グランプリ
賞金 5万円
副賞 南千住仲通り商店街 お買物券5千円
- ★準グランプリ
賞金 1万円
副賞 南千住仲通り商店街 お買物券3千円
- ★特選
賞金 3千円

全応募作品

※応募いただいた作品に、改行、空白などある作品もございましたが、掲載スペースの関係上、詰めた状態で掲載しております。あらかじめご了承ください。

真実の口

	作品	作者
映画「ローマの休日」観た時から体験したかった有名なシーン。完璧なレプリカが身近にあるので思いが継続できいざローマへ。想像より小さな教会で見過ごしそうでしたが教会に並ぶ行列を見つけ募金箱に5ユーロ入れ願いが実現できました。		aliceちゃん
真実の口に手を入れて願うと、その目が光ることがある。その時、世界中の真実の口からパワーが集まり、願いが叶えられるとか。ただ、その鼻に指を入れた時光ると、どこかの真実の口へ飛んでしまうらしいので、ご注意ください。		asakusan
「泣いてるの？このひと」ただのヒビだと思ったけど、そう見えたほうが素敵に思えた。「真実の口の持ち主が泣くなら 真実って 涙のことをいうのかな」「そう思うよ 泣きながら嘘は きっとつけない」		conamin
きっと私はもう決まっている。彼のことを選んでは。それで勇気が出ないから、真実の口に手を入れてみたの。彼の必死に願ってる顔が、たまらなく愛おしい。そんな私たちを見て、真実の口は優しくほほえんだ気がした。愛してる。私はあなたにそう伝えた。		haru
久しぶりに真実の口に手を入れると目覚えのある胎が入っていた。祖父とは、お墓参りの帰りに必ず真実の口に立ち寄ることになっている。いつからあるのだろう。私の手を噛まないようになだめてくれていたのだろうか。		Sei
演奏場からの帰りに妻と浅草ビューホテルに立ち寄った。興味深々で真実の口に手を入れる妻。ふと、ボクは言った。「夢はまだ捨てられないよ」と。「いいんじゃない」又返した妻が、一瞬痛そうな表情になったのをボクは見逃さなかった。		Writer Q
真実の口に手を入れ、抜けなくなった者は嘘つき。真実の口に手を入れ、舐められるた者は嘘がつかない。真実の口に手を入れ、掴まれた者は、その晩何かが起こるらしい。何もなかった者は、何もない。		あおし
真実の口のレプリカを見つけた小さい子供が、喜んで口に手を入れようとした。「待って、もし何か嘘ついてたら、手食べられちゃうんだってよ!」「え?」子供は急いで手を引っ込めた。何か嘘をついてる。あと何年使えるかなあ、あの子の嘘発見器。		あきひろさほ
会社の帰り、学生時代から付き合っている彼女から誘われて、浅草ビューホテルの半地下に連れていかれた。そこには真実の口のレプリカがあった。「入れてみて」戸惑っている僕に言う。僕は必死に手の震えを抑える。		あたみん
ここの真実の口を撫でると浅草の芸人さんみたいに口が達者になるそうだ。あがり症だから、面接、プレゼン、いままでが一番の前には必ず来たっけ。撫でていると「おまたせ!」やっきた、うまくいけば今日フィアンセになる、僕の恋人。		ありくい
お腹の空いた真実の口におむすび一つ上げてみた。「何て美味しいおむすびだ!」真実の口はそう言って、も一つ欲しそうな顔をした。やっぱりママのおむすびは世界一。だって真実の口が「美味しい」と言ったんだもん。		かえるL
嘘つきと噂の男が仲間を連れて来た。嘘つきではない証拠を見せるという。真実の口に手を突っ込んで「俺は嘘つきだ」と言った。とたんに顔をしかめ痛がる男。仲間たこいつは嘘つきではないと頼む。		くるしげる
真実の口に手を入れた。中はひんやりと冷たい。お前しかダメなんだ、と呟く。すると指先をくくと掴まれた。まさか。去年も一昨年もずんなり抜けたのに。「いい人、見つけなさいよ」耳元で亡き妻の懐かしい声が出た。		くるみ
江戸時代から栄えるというレストラン下町風味の浅草に、何とイタリアはローマ由来の観光名所があるとは思ってもよらなかった。気になって寄ってみると先客がいる。さすが異国から来た名物、海を越えてもなおおこの人気かと感じ入った。		けがわねこ子
最近、真実の口に最新AIと画像解析システムが搭載されて、どうやら本当に嘘が見抜けるようになったらしい。今日は映画好きの彼女と久しぶりの浅草デート。誰か、真実の口に寄らないデートコースを教えてください。		こはるび
我が名はポッカ・デラ・ベリタ(真実の口)。不正直者の手を噛み切ることが表向きの上業だが、実はもう一つ秘密の力がある。口は何を放つ?そう。言葉だ。私の口元で耳を澄ませるのだ。すると、あなたを心から愛す…おっと、しゃべりすぎたようだ。		したまちむすめ
私の父はよく嘘をつく。本人は「ジョークだ」なんて笑うけど。浅草で真実の口に手を入れたとき「抜けない!」と騒ぐ父。またいつものジョークか。しかし本当に抜けず、消防隊がくる騒ぎに。私は誠実に生きようと誓った。		すず
真実の口がある。手を入れてみようとすると、そこに ぼそっと聞こえた声。「ジェラートというより、おまえは芋ようかんだよな」声の主はカメラマン役の父。…それは、あなたに顔が似てるせいでしょ!『父さん最低っ!』『だって本当だろ?』このあと手を噛まれるのはどちらだろうか…。		とげはら
僕とミカは浅草ビューホテルを選んだ。彼女が「真実の口」に手を入れて出すと『マカさんね』と記した。ミカは笑い、「その一つ先よ」僕も同様にすると『僕さんね』。ミカは、また笑った。「僕の名前はね…」		とむなを
(あ!これだ…) 話には聞いていたけれど、間近で見るとは初めて。恐る恐る近づき目を凝らす。98歳の祖母が最近よく話すのが、若い頃旅行で行った真実の口での話。「あれはねえ、ウソを見抜くんだ。手を入れるのが怖くてね。代わりに大理石で出来てるのが本当か見てきたよ」		なお
“真実の口”に手を入れて、「私は志望校に合格する」と呟く。嘘をつく人間だと手が抜けなくなるというこの口。つまり、今私の手がするりと抜けたということは……。ありがとうございます。背を向けて、受験会場に向かう。		ね
休日一人で浅草を散策していると、目覚えのある像が目に入る。思い出す、大学生の日々のこと。部員が二人だけの小さな映画サークルで、毎日遅くまで小さなテレビで映画を観ていた。彼はまだ私のことを覚えてくれているだろうか。久しぶりに連絡してみよう。そう思った。		ね
真実の口に勢いよく手を入れた彼女は、口元を緩ませながらこちらを覗き見た。彼女との恋愛に手は抜けない。僕も彼女の手に重ねるように真実の口に手を差し出したわけである。		ハル
真実の口に手を入れると 沢山の紙が入っていた。掴み出すと万札の束。しかし丁度立ち寄った警察に「偽造紙幣の所持」の疑いで交番へ。疑いは晴れたが口が滑り過去の過ちがバレた。真実の口が私を真実の口にさせた。		パンナイ
偽りの心があれば、手首を切り落とされる真実の口。五年間、付きあっている彼が手を入れて抜けなくなったと顔が青ざめた。だが、引き抜いた彼の掌にあったのは婚約指輪だった。生涯に残る素敵な笑顔を彼は見せた。		ひかる
プロポーズが断られ、行き場を失った花束を持って歩いていると真実の口に行きついた。口に蕾嚢を一輪さしたところ、格好つけた顔をしてくれた。おかげでちょっと元気が出た。		ベベロン
お前さん、嘘ついて「真実の口」に噛まれたんだって!私なんかおしゃべりしたわよ。「浅草国際通り商店街って楽しいわね。」と言ったら、後ろで「そうだ、そうだ。」って。振り向いたら「真実の口」さんよ!驚いたけど本当よ。		べんてんむすめ
私はクラスでピンチヒッターと呼ばれている。今日はクラスで学級代表に推薦された。友達との帰り道、嘘つきは手をかまれると噂の真実の口の前を横切った。私は真実の口に手を入れて【本当は学級代表やたくない】と打ち明けた。		ポムポム
真実の口、その中に手を入れると何が起こるのか。正直者には中から折り畳んだ御札を手に入れることができ、後日願いが叶う。不正直者が手を入れると中から手を掴まれ抜けなくなってしまう。		まーさん
兄弟で真実の口を見に行ったら。顔のひびが気になった時、口が大きく開いて2人は吸いこまれた。そこはなんと恐竜の世界。振り返ると恐竜が追いかけてくる。必死に逃げたがついに大きな口に捉えられた。気づくと真実の口の前だった。恐竜はいた!これは2人だけの秘密だ。		まきむし はつこ
真実の口の中はどうなっているの?私は小さくなって、口から入ると食道を通して胃の中にポチャンと落ちた。泳いでいくと、ヒダヒダの小腸に着いた。走っていくと、菌だらけ大腸に着いた。暗闇の先にある光に飛び込むと、口の前に戻っていた。真実の口も私の体と一緒になんだ!		まきむし はつこ

真実の口の中はどうなっているの?私は小さくなって、口から入ると食道を通して胃の中にポチャンと落ちた。泳いでいくと、ヒダヒダの小腸に着いた。走っていくと、菌だらけ大腸に着いた。暗闇の先にある光に飛び込むと、口の前に戻っていた。真実の口も人の体と一緒になんだ!

レプリカであると馬鹿にしていたが、現物を目を見ると、レプリカであるが故に不思議な魔力を感じさせてくれる「浅草の真実の口」。この「真実の口」をここに設置するにあたって多くの人間が携わってきたのであろう。

私がこの地へとやってきたのは、自分自身がつき続けてきた嘘を、この彫刻の力によって暴いて欲しかったからだ。私のように性格の捻じ曲がった人間でも、嘘をつき続けることは辛い。早くこの罪悪感から解放されたい。

「真実の口」よ!!君は口を閉じることほもうないぞ!!嘘つき者が手を入れると口を閉じて手を噛むそうだな!!この世に嘘つきがいなくなれん!君は口を閉じることがなく、開けたままだ。私はそのような世の中が来るのを願っている。いや、必ず来る。

「知ってるか?　ここにある真実の口のレプリカは本場のローマと繋がっていて、嘘をつくと向こうにいるローマの人に手を掴まれて抜けなくなるんだぜ」　そう言ってから、彼の手は抜けなくなった。

真実の口に彼女がなかなか手を入れようとしない。手が痛いだの、嘘なんてないからとか、言い訳ばかりだ。怪しい。怪しすぎる。私は油断した彼女の右手をとり、一緒に入れてみた。すると、真実の口が私の手だけに噛みついた。嘘つきはやはり私だけだったらしいと、そこで気づいた。

手をかまれるというでんせつの真実の口。ある日2匹の犬が真実の口にやってきた。名前はシロとクロ。クロが真実の口に手を入れるとクロはぬけないとシロをだました。ぎゅくにシロもクロに手がぬけないとだました。2匹はわらって帰った。

パイトで通っていた浅草国際通り。イベントが開催されていた時に真実の口に手を入れたことがある。1人だったから少し恥ずかしくて周りを気にしていたなあ。あれから10年、就職して近くに引っ越してきたんだ。今年もイベントが開催されていたから手をいれてみたよ。恥ずかしがりやの夫と2人で。

沖縄の国際通りで起こった『1マイルの奇跡』が、まさに浅草の2マイルの国際通りでも起ころうとしている。それは、『真実の口』のみぞ知るところ。さあ、みんなで浅草へ行こう!

真実の口でオードリー・ヘップバーンと同じ事をしたいと思い、付き合い始めたばかりの元不良の彼に『お洒落をしてくてね』と話し待ち合わせ。友人に借りた似合わないアイビールック姿の彼を見て大爆笑!!年後浅草ビューホテルで結婚式を挙げ早35年です

こんなはずじゃなかった。姉とケンカしてしまった。思ってもいないことを言って傷つけてしまった。少しねむっておちつこう。夢の中で散歩していると、真実の口を見つけたから手を入れてみた。すると抜けなくなった。目が覚めて、本当の気持ち、姉が好きだと思ひだした。

指先に触れるローマの風。1日に0.3秒だけつながる時空超越ガチャ。今日はヘップバーンになれるかな?

三回目のデートでも、彼は職業を教えてくれない。そこで私は思いついた。真実の口に手を入れてもらい、問いただす。その状態で嘘はつけまい。おや? 手の入れ方がおかしい。両手で、口を広げて覗き込むように……。「右上1から3斜線、4 C、5 C O、6、7、8斜線」歯医者だ!

高校の同窓会が浅草のホテルであった。健は久しぶりに栄子に会えるので心が躍った。栄子とは共通の趣味の映画の話で仲が良かった。帰り際二人は真実の口の前で軽く握手して映画の主人公たちのように別れた。

イケメンじゃない若い男が言った。『真実の口』のレリーフの前で。「俺、ルックスには自信がない。でもたった一つのプライドがある」。美女が「何よ、それ」。「人をたてるというプライドさ」。美女は男との結婚を決める。

偽りの心ある者が手を抜く時にはその手首を切り落とす、噛み切る、抜けなくなるという伝説がある真実の口。そのレプリカ。しかし、レプリカ＝偽物で力を持たないとは限らない。勇気があるものは試しに手を入れてみたらどうだろうか?――がぶり、と手首から血が舞い散るかもしれないけど。

お土産を買うか買わないかで喧嘩になってしまった。『お前なんて大嫌いだ』と口に出した途端に、手に持っていた真実の口アラームが鳴り始めた。私の旦那は嘘つきだ。名物なんて必要ない。だって、心に刺まれたから。

あ〜いい匂いだなあ。屋台のたこ焼きのソースかな?お団子の匂いもするぞ。ローマにはなかった味だな…「きゃっ、手を舐められた!」「えっ噛むんじゃないかったっけ?」「私嘘つきじゃないよ!」ごめんよシニョーラ!

私の生まれはローマですが、浅草もローマに負けにくいくらい賑やかな観光地ですね!特に風に乗って漂ってくる、和食の匂いがたまりません。いつかこの大きな口いっぱい日本の食べ物詰めてみたいですよ

ここに一組の男女が訪れた。男は先に手を入れ、婚約指輪を中に入れた。女は次に手を入れ指輪を取り出した。女は落胆した。それには女の望む大きな宝石はついていなかった。男の財力に惚れていた女は男を罵った。男は驚いた。指輪には数十カラットのダイヤがついていた。だが男は感謝した。

ねえ、見えてる?　約束覚えてくれる?　ほら、真紅なMの文字。私、今日のために生きてたよ。　ほら……。　女はパーボンチョコの接物を真実の口に施した。　その日のイタリアで、独り男が泣いたという。十年ぶりの甘いお味に。

「わりりしのマフィン食べたる?」「まさか」「タベこのテーブルに置いておいたのだが」「人のものは勝手に食べない」「だがこの家にはわたしとおまえしかいない」「食べてない。そもそもわたしはブルーベリーが苦手だ」「食べたよな」　嘘がバレたこの顔が、真実な口のモデルとなった。

イタリアに旅立つ彼女と一緒に浅草の真実の口を訪れたのは4年前。遠距離恋愛を乗り越えたら、また一緒にここに来ようと思った。明日、その彼女が帰国する。口に手を入れて、今度は愛を誓いたい。

「あれ?　真実の口の中に手を入れようとすると違和感に襲われた。「どうしたの?」　隣にいた彼女が言う。「手が入らない」「これ自体が嘘だから口を閉ざしているのね」「なら真実を言えば開いてくれるか。君のことが好き」　手は口の中へと入っていった。

「ふう、設置完了。ご苦勞様、晩飯奢るよ。」イタリアから運ばれてきたというレプリカの口元を拭きながら考える。行きたいけど、汗かき過ぎたな……。『先輩すみません!この後用事が……ってあれ?手が抜けない!』

「真実の口は海神オーケアノスがモチーフになっていると言われてる。嘘をつくと手が抜けない云々は、彼が謀略を嫌っていたからだと思う」まさしくその口に手をいれながら、流暢に蘊蓄を語る彼は全く目を合わせてくれない。しばらくの沈黙の後、明後日の方向をむいたまま「…好きだよ」ボソリと呟く。

「待ってくれ、何が悪い?」「さようなら」くそっ、また早稲田の女に振られた。母はミシンで生地を縫い、父は新聞配達で、俺は早稲田の女を愛したい。プロポーズは「真実の口」の前です。待ってろ、早稲田の女!

ねえ、知ってる?浅草ビューホテルにある【真実の口】の噂。レプリカだからなのかも知れないけど、イタリアとは違って、口に手を入れた状態で嘘をつくと、絶対に抜けなくなるんだって。今度、彼氏に浮気してないか聞いてみようかな。

私の口に　毎日たくさんの人が　手を入れる信じてないといいながら　入れる前には　ちょっとドキドキやっぱり　人間って正直なんだな

開いた口が塞がらない。なぜ皆が楽しそうに俺の口に手を突っ込むのか。俺の口が真実の口ならば、真実は俺なのか。手なんか食えるか。俺はな、食べ物食べたんだ。願いを叶えてやってもいい。もともと俺は神だったんだ。さあよこせ。浅草の美味しい食べ物を。

財産目当てで裕福なお嬢様との結婚を狙う遊び人のイケメンがいた。あるお嬢様が近づいて来た男に真実の口に手を入れさせ「私を心から愛している?」と尋ね、「はい」と答えた男は手を噛み切られ、片手になってどこかへ去って行ったという。

いたずらっ子のケン太。好奇心旺盛な彼でも「真実の口」には近寄らない。大好きなママが病気で長く生きられないことは内緒。でもきつとよくなるよってウソついている。本当は自分の手が抜けなくなってもいいから、ママには元気になって欲しいのに。

私の学校では、登校すると「真実の口」にお伺いをたてないといけない。朝ごはん食べた?よく寝た?さっと手が抜けない人は自ら反省し、明日こそは、と思う。まるで健康のパロメータだ。

クラス的女子と来た浅草で、真実の口を見つけた。手を入れたら、彼女は「ね、キミ私のこと好きでしょ？」なんて言う。「そ、そんなことねーし!」「嘘つき。手、抜けなくなっちゃうよー？」…俺の好意はバレバレだったみたいだ。	佐藤健哉
「うわ抜けないよ」「も〜何してるの、かわいい〜」「へへへ」付き合ったばかりのカップルがイチャイチャしている。僕も手を入れてみた。「うわ抜けないよ」「あんたはいつまで経っても変わらんね」「へへへ」久しぶりの母さんとの旅行も悪くないな。	佐和桜介
初デートで彼と訪れた真実の口。あれから三年たった今日、また彼と一緒に真実の口を手を入れた。彼が私の指先に触れ、指輪を付ける。左手の薬指。そして彼は優しく微笑んで言った。「僕と真実の愛を誓ってくださいか」と。	左沢 也恵
イタリアの師匠は実直に「真実の口」一本でやってるがこちとら江戸っ子、粋に「真実吐く口」ってのもやるよ。俺の口到手え入れて辛い真実 吐き出してみな。ちょっとはあんたの心、楽になるってもんだよ!	坂葉 綱子
なあ、いいよな。ガブツといって。毎週違う口に来て「愛してるのは君だけ」なんてやってんだ。今日こそこの口で目にももの見せて……あ？ダメ？ 観光地だから客足に響く？ てやんでえ! そんなときゃ心霊スポットで売ればいいだろ!	三河しま
お食事も満喫できたし、お土産も多く買った。「またここに来たい」と言いながら、旅の最後に浅草国際通りの真実の口に寄った。帰ろうとするが、手が抜けない。どうやら入れた手が嘘を付くことは無かったが、肉は付いていた。	山崎拓也
小さな嘘をつく3歳の息子。真実の口の話をして実物を見せてみた。「こわい、いやだ」と泣き、手は入れることは出来なかったがその日から嘘はつかなかった。今では手を入れられるようになり、幼稚園での出来事を話したりとすっかり友達みたいな存在です。	山田友和
バナナマンの推して芸人に憧れている。真実の口の前を通ると「オイ、頑張れよ」と言われているみたいで握手のつもりで手を入れた。数日後芸人養成所に思い切って願書出した。真実の口に押された自分にびっくりしている	山本清志
イタリアの協力を得て、イタリアの大理石で作られた「真実の口」の“レプリカ”はもしや本物以上に真実にこだわるのだろうか？しかしご安心を!浅草国際通りを楽しむのに嘘偽りはいらんはずだから。	七條羊
ローマの休日で、男が真実の口到手入れ、抜けないふりをするデートシーン。脚本上そうだが、撮影後に俳優は「本当に何者かに腕を掴まれた」と言った。その何者かとは、時空を超え、浅草の真実の口到手入れた者であることは誰も知らない。	守山ナオ
その顔は、古代ローマの善良な審判員のように見えた。浅草のとある壁に存在する、ギロチンとした眼差しの前に立った。無機質な顔のみの石像の口元に、ドキドキしながら思い切って差し込んだ左手首。その指先に生暖かい風を感じて、思わず安堵し笑った自分がいた。	樹木 ミリン
「抜けない!」ローマの休日が好きなのは手をつ突っ込んで大袈裟に驚いてみせた。三年付き合った彼と数えきれないくらい重ねたデートで的一幕。大笑いしながら肩を掴んで引き抜こうと頑張ってくれる彼のことが、もっと好きになった。	春日彩花
”真実の口”は願い事を心でつぶやき、左手を握りそっと口に入れる して中で指を開らく 願わくは指開らくのですが、すでに無理な願いは指が開らない その願いは本当に願っていたものなのか改めて考えることにもなる	小幡恵子
国際通りで1日過ごした後、ふいに出会った真実の口のレプリカ。中に手を入れ「疲れたからもう来ないよ」と呟いてみる。レプリカではなくどうやら本物のようだ。「楽しかったからまた来るよ」と囁くとすっと抜けた。	松田 茂樹
嘘つきが手を入れると抜けなくなり、恋人たちはお互いの愛を確認することができますが、顔を撫で回した者の心の声が漏れ出ているのは、こもっているのて耳を近づけない限り、本人と相手には気づかれないものでした。	照山紅葉
「ジュン君、私のこと好きでしょ」「そ、そんなことないよ」「ふーん。じゃあ今度さ、浅草の真実の口、行ってみようよ」「いや、それは……」街を歩いている時に聞こえた、なんとも微笑ましい子供同士の会話でした。	森合れい
「宏、ここ知ってる?」「ああ、嘘つくと手が抜けないやつだろう」「私に何か嘘ついてるでしょ」「恵に嘘ついてないよ」「じゃ、手を入れてみて」「やだよ」「じゃ、私が左手入れるわ」「やめろ! 婚約指輪が無駄になる」	深澤 健
ローマの休日親た事ある?それに君は「知らない」だけ返した。粗略なその態度はもう私との恋を終わりにさせたいのかなと不安にさせた。なのに映画同様私が「痛い」と叫んだら君が「馬鹿だね」って言うから。「抜けたよ」その声も掌も酷く柔かだったから。これは本当に愛を映す真実の口だって思ったの。	真理
ワインのせいであまり大胆になつたかもしれない。ホテルの出口に「真実の口」があった。彼は私の眼を見つめてから手を入れた。「アッ抜けない!」思わず彼の腕を掴む。スッと手を抜いた彼はそのまま私を抱きしめ囁く。「僕の愛は真実だよ」。半年後私達は結婚式を挙げた。新婚旅行は、もちろんローマ。	須賀 葉子
各地の真実の口はすべて四次元空間でつながっていて、ある時間に手を入れるとローマの本家と握手ができる、らしい。知らずに手首をつかまれた人が吹聴したのが例の伝説のはじまりだとか。真実の口のかげれる真実。	菅原正典
今日まで暮らしたなかに、どれほど自分勝手を使い分け、世の中に漂っていたのだろうか。この手を入れ絶対にかまれると思いためらうまま…。案の定いかげんなその手は、暗闇の奥へと吸い込まれ静寂のごとく生滅していった。そして残った左手は、心なくげんこつになっていた。	菅原敏男
就職活動のために田舎から上京。面接前、晴れた浅草の街を歩いていると、真実の口を見つけ、ふと思立ち足を向けた。絶対にあの会社に入って夢を叶える。自分の決意に嘘がないことを確かめるため、手を差し入れる。	西見屋のぞみ
愛していると彼女に言って手を入れたあの日から、僕はずっとここに居る。見覚えのある顔が通り過ぎた。彼女だ。背中目掛けて、愛してる!手はまだ抜けない。一体、真実の愛とはなんなんだろう。彼女が振り向いた。私も!僕たちは、手を繋いで家に帰った。	斉藤
私は彼氏と一緒に浅草にある真実の口のレプリカを見に行ったことがある。彼氏が手をつ突っ込んだ瞬間、サッと顔を青くしたのを私は見逃さなかった。私は構わず一目散に逃げだした。数年たった今でもあの時の元カノの顔が脳裏をかすめる。	石
真実の口到手入れた彼女に、「俺ってケチかな?」と質問した。「そんなことない」と答えた彼女の手が抜けなくなった。彼女と別れたいのだが、入れた手が左手だったから、婚約指輪を返してもらえない。どうしよう。	石井健琉
そこには、真実の口があった。手を入れると、向こうからも手の感触がある。どちらもおっかなびっくりだ。ローマの口とつながっているのだろうか。誰なのかは分からない。でも温かいその手を、そっと握り返してみた。	赤城 条治
「真実の口か、面白そうだな。今度彼女と行ってみよう」商店街に張り出された観光案内のポスターを見て男が言った。「止めた方がいい」隣を歩く男の友人はそう言った。「なんで?」「だって、おまえの彼女浮気してるぜ」	千葉業月
その昔、真実の口到手を噛まれる人は何人もいた、だが、口に手を入れる多くの人の心の内があまりにも偽りに満ちていたので、今では開いた口が塞がらなくなったと、どうぞ貴方も安心して口の中に手を入れて。	川村 隆司
今、「真実の口」がある浅草ビューホテルに向かおう。私は『アンジェロクストーデ』イタリア本部『カテナチオ』の三大重要拠点『浅草』を守るもの。「プレギエーラ」真実の口到手を入れる。大罪神の呪いを受けた者を救うために…	前原海斗
私は昔からあまのじゃくで、思ったことと別の行動をし、後悔の連続だった。就活中に真実の口到手を入れてみた。イテテ、一瞬手が抜けない気がした。その後は自分の心の声を聞きながら活動し、今はやりがいを持って働いている。	双子のバナナ
私が働いたのはビューホテルが開店まぎわのいろいろ品物がはこびこまれていました黒いワンピース白い衿 おそうじのおばちゃんじゃないみたいあんなたち何やさんときかれた事が有りました。私が53歳今から40年前です。朝風呂の番台にすわった事もありました。楽しかったです。	倉田ミツ
2024年5月5日。今年から「真実の手紙」と題し、子供の日には「両親に宛て、5年後に届く手紙を真実の口に投函する」イベントが始まった。今恥ずかしくて言えないが、伝えたい思いや感謝を皆が書き綴っている。	村田一匡
結婚して10年。新婚旅行は日帰り。今年こそ海外に連れてってやると言われ、連れてこられたのが浅草。約束が違うと怒り帰ろうとした私の手を引き、真実の口の前へ。だんなは口に手を入れ、抜くと胸を張って「俺は嘘は言ってない」	谷口まりこ
やっぱり僕は一人旅が好きだ。ほら、連れがいると気が散ってのんびり出来ないしね。だから今日も周りにゃ黙って一人こっそり浅草へやって来たのさ。誰にも何にも気を遣わない、最高の旅行なんだ。いてっ。	池田一貴

ここはどこ、私はだれ?ある日、目が覚めたら鼻の先に真実の口。耳にはあちこちから外国語が入ってくる。ここはローマか浅草か。どちらもありえる。真実の口到手を伸ばす。私は良い人か悪い人か。どちらもありえる。	中村駿介
「真実の口」はイタリアのローマにある彫刻で、日本各地に似せたものがあるけど、これはイタリア政府観光局に認められた貴重なレプリカなんだって。あれ、手が抜けない……? わかった、実は本物なんだ、ほら……!	中野
ご存知ですか? 浅草寺へのお参りがてら、このビューホテルの「真実の口」にお祈りすると、次回ここに来る時まで、無病息災に過ごせることを。おや、私は何度目かって? それは秘密というものですよ。	中野
あれ! ?日本にもこれあったんだ! あー、なあんだ、レプリカね。まあそうか。一応手を真実の口の中に入れてみる。「ローマの休日」の事を思い出しているとかすかにビザの匂いが・・・気のせいか。	筒井泰志
新婚旅行でイタリアを訪れたとき、夫は愛を確認かめようとして、真実の口到手を入れた。でも私はあの顔が怖くて、どうしてもできなかった。今、二人して杖をついて散歩できるところに、あの顔がある。「寄ってみない?」夫のはにかむ顔、久しぶりに見た。今なら怖くない。こんどこそ証明してみせよう。	藤里 鶴
「レプリカの意味、わかってる? 複製品・模造品。つまり偽物ってわけ。嘘つきは手を噛まれるって噂も信じよう性ないし、それに偽物なんだから効果あるわk」「いいから口到手え入れろ」彼女は笑顔のまま、彼氏の尻を蹴り上げた。	南極行太郎
近頃、ズズメやハトが真実の口から出入りするのをよく見かける。ときにはカラスまでもが口の中に入り、ある日、灰色のカラスがお菓子袋を啜えて出てきた。袋にはイタリア語が書かれていて、黒いカラスが餡子玉と交換していた。	南極行太郎
少女の円らな瞳に顔を赤らめる少年は真実の口へ手を入れる。「私が好きか」と問われた少年は「全っ然」と胸中を秘めた。数秒経って、「痛い」と叫んだ少年は急いで手を引っ込めた。すると指先には蜂が一匹走っていた。	二之部ケイ
「浅草も随分変わったもんだ、こんなもんなまで出来よって」真実の口到手を出し入れていた孫が、こちらを向いた。「じーちゃんもいれなよ」俺は、昔のように手を入れられなかった。そうか、浅草も変わったが俺も変わったのか。また来よう。	松山稔
あの大女優になれる場所があるらしい。そう聞きつけて浅草に来た。まさか本当に存在するとは! 興奮しながら夢中でシャッターを切り写真を確認するとオレンテくん似の女が写るのみであった。真実とは時に残酷である。	平山 暁生
「俺の胃袋は地中海だ」俺が自身の大食漢ぶりをそう表現すると、決まって他の神々は口をへの字にした。特におぼろ豆腐、野菜しゃぶしゃぶは際限なく胃に吸い込むことができる。俺の口の中が少し冷んやりするのはそこに海風が吹いているからだ。	平野成吾
「喉元過ぎれば熱さ忘れる」それは本当で、先ほど額に汗を浮かべながら食べたもんじゃの熱はもう口の中にはない。横を歩く彼は商店街のお店を物珍しそうに見ている。手を繋ぐと私はいつも手汗をかいてしまう。真実の口。お願い。この熱を取り除いて。	平野成吾
王様の耳はロバの耳だし、海神オーケアノスの口は真実の口なのだ。世界各地に私の顔はある。行き先は全て同じだ。単なるマンホールではない。真実の口は、ここ浅草からローマに通ず。手のひらだけの世界旅行だ。	平野成吾
真実の口さん、嘘ついてごめんさい! そう心の中で叫んだ。だって、3キロも太ったなんてマー君には絶対バレたくない。でも隠し事がある女の子のほうが魅力的だもん。心の中で言い訳しながら、明日からのダイエットをこっそり誓った。	米倉 田んぼ
亀達はまだビューホテルの下に住んでいた。昔浅草の鳥居に住んでいた狐がたぬき通りと名前を変えられた事に腹を立て、亀と共に浅草の人々に復讐しようとしたが、コロナで閑散とした浅草を目の当たりにして、疫病退散に尽力し、再び活気ある浅草を取り戻したお礼に浅草の人々が真実の口を置いた。	別符 須磨子
オードリー・ヘップバーンと同じ日に生まれ、「私が浅草のオードリー・ヘップバーンよ!」と言いふらしていたお婆ちゃん。ある日、手に包帯がぐるぐる巻かれていた。どうやら、真実の口は認めてくれなかったようだ。	豊島真実
かつて「浅草のオードリー・ヘップバーン」と呼ばれたチヨ婆ちゃんは今も健在。大きなお尻をふりふり、元気にサンバを踊る姿に、孫たちはひそかに「浅草オードリー・ヒップばーん」と呼んでいる。	豊島真実
ある日、彼女と真実の口のレプリカを見に行こうという話になった。レプリカとはいえ、すごい迫力であった。そんな時、彼女が僕にしがみついていた。「怖い…!」僕は彼女の頭を撫でた。僕らにビックチャンスを与えてくれた真実の口に感謝だ。	本間孝男
今日はケンの7歳の誕生日おばあちゃんも出て来て浅草ビューホテルで食事。少し前トイレに行ったケンが帰って来ない。皆が捜しに行くとうクライナの家族に保護されていた。「コドモハダジ」真実の口が動いた。	眠り猫
わたしはイタリアから来た。わたしの口到手を入れてごらん。偽りの心を持っていれば噛む。そして、意中の人とうまくいかもわかる。帰りに階段を上がるとき、足が滑ったら見込み薄というしるしだ。気をつけたし。	野村 知子
真実の口か。嘘つきの人と言うより、少し嘘をつかなければ、生きづらい世の中だ。自分を殺し相手に合わせ、人間関係を円滑にしなければ、仕事も仲間ともうまくいかない。きっと真実の口に試されるだろう。ちょっとユーモア交じりに手を入れてみる。	野路菊
ママが好きなのはお兄ちゃんでしょ! と拗ねる娘よ。親になれば貴女もきっと分かるはず。母はどの子も同じように思っている。信じないなら私はいつでも真実の口到手を入れ、心から娘を愛すると証明するからね。	柳澤代子
「疲れちゃった」という君の声が、脳裏に残る。浅草に寄ったある日、地下通路を使ったら、駅に辿り着けなかった。彷徨う最中、この国にはないはずの風景を見た。戸惑いと共に、君の口から、声を聞きたいと思った。	悠月りお
ビューホテルの入口横に、ひっそりと佇む地下への階段。階段に近付くと、半地下で異彩を放つ真実の口の姿が徐々に現れる。ミステリアスなこのレリーフであるが、なぜ浅草に?なぜここに?と謎が尽きない。この神秘的な雰囲気は知らぬが仏で守られている。	羊子
せっかく生まれてきたのに孤独の深さを知らずに死ぬのはもったいないと呟いて、真実の口到手を入れた。しかし彼が手を掴んで離さないから、私はあの子に告白しようと決めたのだ。	鈴木ハヤ
こんなところで手を失ってしまうのか。レンタル彼女として私を指名したオヤジは私との愛を信じているようで、浅草に出来た真実の口と共に手を入れる羽目に。だが意外にも手は無傷で抜けた。良かった、日本の真実の口は忖度の心を忘れないようで。	鈴木岳大
エレベーターを降りた私の口には、高級食材の味がまだ残っていた。ホテルを出ると、半地下の部分に真実の口が見えた。私は吸い込まれるように階段を降り、恐ろしく思えた口の中へ手を入れる。……何も起こらないよな、と笑いながら、口元に安い缶ジュースをくっつけた。口の中が、少し安っぽくなった。	鈴木絃史
嘘をつくと手が抜けなくなってしまう「真実の口」実は本家ローマの口と繋がっている。口に耳を近づけると、時々ま嘘について抜けなくなったローマ側の人がAiuto!(助けて) と叫ぶ声が聞こえてくるとか来ないとか。	櫻井祥香
「ババってサンタさんなの?」娘からの質問に「違うよ」と答えた私。そんな私の前に、真実の口が現れた。娘のクリスマスを守るため、私と真実の口の高度な心理戦が始まる。	高村俊博
真実の口の伝説と初対面の長女は信じないと笑いつつ固唾を飲んでいる。次女においては階段上で怯えて陰しい顔で石化。メデューサではない。妻はニヤニヤ。’事’が起きればオードリーヘップバーンになりきろうとしているのだろう。本当に気楽なものだ。いざ!手を入れた。この後どうしよう!!	羊子
真実の口を前にして言った。「やってみましようよ」「やだよ」「じゃあ私がやるわ」女性が口到手を入れる。「抜けないわ!」「ローマの休日」じゃあるまいし」「本当よ」女性の声は途切れた。女性は口の中に吸い込まれてしまった。	雨宮 徹
水性ペンで手のひらに願いごとを書き、真実の口に両手を差し込む。念じながら中でおすり合わせ、きれいに文字が消えると、その願いが真実になると言われている。受験期やバレンタイン前などは若者たちが長蛇の列をつくる。	八福神
世は大ローマ時代。「真実の口」の異名を持つ最強の魔術師は魔女との抗争に敗れ、彼は石にされてしまう。そんな彼の呪いを解けるのは正真正銘の嘘だけ。彼の呪いを解く者とは……。	高村俊博
浅草、宵口、ロックのビート。ホテルの窓から、三社のおい。ほおづき、風鈴、六区の小径。言問、馬道、隅田の流れ。仲見世、駒形、サンバのリズム。イタリア、教会、サンタマリアの風。うそはつけない、真実の口。	佐藤隆哉

浅草にある真実の口。レプリカだから嘘をついてもよいかと思っていたら、前にいたカップルの男が「一生君を裏切らないよ」と言った瞬間手首から先が無くなっていった。俺はふと思いついて、手を入れて「俺の手は真実の口に嘘まれる」と言ったところ、真実の口は壊れて小刻みに口をバクバクさせ始めた。	山田高志
浅草にある真実の口はただのレプリカではない。実は妖怪なのだ。夜になるとひっそりと建物から抜けだし、嘘つきを探しだしては、その口のなかにむりやり手を入れてささせ怖い思いをさせる。嘘つきのあげる悲鳴が大好物なのである。	さるすべり
浅草にある真実の口は月に一度、口のなかにためこんだ嘘を一気に吐きだす。偶然その場に居あわせた人の話によると、大きなげっぷをしたみたいな音がするそうだ。でもなぜかにおいは悪くなく、ミントっぽい香りがするらしい。	さるすべり
浅草には真実の口がある。嘘を付く人間が口到手を入れたと抜けなくなるようだが、そんな話は嘘だろうと迷わず手を入れた。困った…入れた手が抜けない。真実の口にバレていた、浅草は嘘をつかないと信じていた事。	きらら
浅草にもあったんだね、『真実の口』。ちょっと今からグレゴリー・ベックになってみようと思うんだけど、ヘブパーンになってよ。でも、最後は女王様に戻らずに、ずっとずっと一緒にいてね。	武田 光
浅草に真実の口があると聞いて、食事の後に彼女と一緒に見に行きました。手を入れて彼女に好きだよと言ってみました。笑われたら冗談だよと言うつもりでしたが、彼女は私も好きだよと言ってくれました。ラッキー。	星キララ
浅草に真実の口があると聞いてやってきた。おそろおそろ階段を降りる。ホテルのパン屋で買ったバゲットがいい匂いをさせている。いつも人の手ばかり食べている真実の口の目がジーっとそれを見ている気がした。	うずら
浅草の真実の口で、手を入れる代わりに、私の胸の内を告げてみる。誰にも言っていない、本当のこと。声に出して言うことで心が軽くなった。まるでこの口が、私の思いを受け止めてくれたみたいだ。	空飛ぶちょうちん
浅草の真実の口に祖母と訪れた。映画『ローマの休日』が大好きだった祖母は、口到手を入れたがらつぶやいた。「あなたのお爺さん、グレゴリー・ベックみたいにカッコよかったのよ」と。会って見たかった。	空飛ぶちょうちん
浅草の真実の口の伝説は本場と違う。手を入れ口にした願いが真実になる。それに気付いてから人生が好転した。さて今日は何を叶えてもらうか。手を入れながら今までのことを思い返した僕は「夢みたいだ」と呟いた。	平山 暁生
浅草ビューホテル、真実の口の前に子供が集まっている。「嘘つくど手が抜けなくなるんだってー！」すると少年が泣き出した。「昨日ママのご飯、おいしーって言っちゃった。」神様、その嘘だけは見逃してあげて。	中村泰士
浅草ビューホテルから出る時に、真実の口と目が合った。ここには昔、国際劇場がありニューイヤーロックで知り合った妻と、いい人生を過ごす事が出来た。娘が真顔で「ママの復讐に行くよ！」家族想いに、偽りの気持ちなどない。	君島恒星
浅草ビューホテルが建設される前に浅草国際劇場があったが、第二次世界大戦の東京大空襲で被害を受けた。一方、沖縄のアーニーパイル国際劇場は、アメリカによって命名された。この2つの国際劇場は繋がっていた。	ゆっちゃん 愛
浅草ビューホテルにある真実の口、そこへ手を入れてみた時のこと突然モゴモゴと動き始めた真実の口はこう呟いておりました「わしも真実の愛が欲しい」と暫く私の手を掴んでいましたが、その後優しく離してくれました。	猪股万里
浅草ビューホテルにある真実の口のレプリカにはとんでもない秘密があった。ソンプレロ銀河のトロン成人がセンサーを取り付け、差し込まれた手のDNAを調査し、興味を持った人間をアダクトしているのだ。	豚肉
浅草ビューホテルの真実の口。手を入れてかまれないれば幸せになるという噂だ。真偽を確かめるため友人と女二人でトライした。その後、友人はすぐ結婚。私は彼と別れた。「幸せ」の真実が判るのはまだ先、だからね！	安田たんばぼ
浅草ビューホテルの半地下にある真実の口。丑三つ時に手を入れるとこの時間だけ占ってくれるそうだ。	嫁の目
浅草ビューホテルは、江戸時代に浅草田圃（田圃）といわれた水田地帯の中にある。その近くで徳川家が創建した日蓮宗の幸龍寺は、『田圃の幸龍寺』と呼ばれていた。そこで何が起こったのか？手がかりは、嘗て浅草国際劇場の楽屋入口にあったお稲荷さんだ！	ゆっちゃん 愛
浅草を歩いていたら亡き父の好きな映画に出てくる真実の口があった。物言わぬ石の顔の前で、母との馴れ初めを語っていた父の顔を思い出す。そういえば浅草でもよくデートしたと言ってたっけ。この口の中にも手を入れたりしたのかな。	春日彩花
浅草国際通りにある「真実の口」に二人で交互に手を入れれば一緒に来た相手に嘘をつく事が出来なくなるという「おまじない」がある。夫婦、恋人同士、あるいは大切な友達同士で手を入れて、こっそり交信を試みる私です。	佐々木伸夫
浅草国際通りの「真実の口」からイタリアの虫が出てきたことを発端として「どこでもドア」の開発チームは活気付いた。この謎を解明すればノーベル賞ものだ。しかし愚鈍な上司はスモールライトの開発を命じられた。	貴田雄介
浅草国際通りの「真実の口」は、ある日突然、誤って手を入れた通行人を異世界へと誘います。彼は不思議な冒険に巻き込まれ、ミステリーの伝説を解き明かすために奮闘。真実を求め、笑顔を取り戻す旅が始まります。	おじぞう
浅草国際通りの真実の口に手を入れて嘘をつくると本当になるって噂知ってる？修学旅行先は東京だ！って嘘ついたら本当になった！って呟いたらエラいバズってしまった。全校生徒たった13人のこの学校で修学旅行先の変更なんて簡単なんだけど…一体どういうこと？噂は真実？！青春謎解きストーリー。	ゆっこ
浅草某所で真実の口をみつけた。 眺めていたら、通りすがりの人に声をかけられた。「おまいさん、ここのは嘘つきの手が抜けなくなるんじゃねえ。ついた嘘が真実になるんだよ」 冗談だろと思いつつ。「僕にはかわいい彼女がいます」	羽鳥ゆりか
息子からLINEで写真が来た。小さな窓の外に雲が見えるから飛行機の中だ。大理石の大きな顔の口到手を入れている。えっ、ローマにいるの？慌てて送信すると浅草だよとニヤリと笑った絵文字付きの返信が来た。	ヤマザクラ
大きく虚ろな顔にぼっかりと開いた口。子供の頃は、食べられそうで怖かった。でも今は手を入れたら向こう側にいる人と交信ができそうな気がして、楽しい。今日も通勤途中に手を入れて、こっそり交信を試みる私です。	すず
大河の神オーケーアノスの口到手を入れた時、多くの人は自分の手に全神経を集中させ、緊張するだろう。でもオーケーアノスは実はあの目でこちらをジーッと見ているのだ。そして偽りの心がある者を見つけると目の奥が光るのである。	中込美紀
大喧嘩したあと、私達夫婦がいつも向かうのは浅草真実の口。妻と一緒に手を差し入れてくれたら、それはどら焼き食べて仲直りしようねという合図。もし拒まれたら、ホッピー横丁で山の神の怒りを鎮めないと。浅草国際通り、そこは皆が仲良くなれると、とても温かい場所。	レイコ
大切なことを決めなくてはならない時になっても迷う心を感じたら真実の口到手を入れる。中で拳をつくりそっと抜く。迷いはいつの間にか消えている！	小林めぐみ
題:真実の愛かトライ「愛してる？」と彼女。「はい」と答える僕。「痛え」僕の頭に『『真実の愛と認定されました』ポリグラフサービス実施中』という垂れ幕が落ちてきた。「ウソつくどトライが、落ちてくるらしいわよ」と彼女は笑った。	文無太郎
誰だけが知っているあの口は、心の中に迷いがある者の指先を舐めるということを前に並ぶ人たちから時折、うわっとかひやっという声が聞こえる僕の前の彼女が中に手を入れる「きゃっ!」僕はその場で彼女をすぐに抱きしめた	門歩 鸞
地元の小中学生の間で有名な噂をご存知でしょうか。嘘をつくど嘘まれるという浅草の真実の口ですが、その真実の口をも騙すような嘘をつくことが出来たら…真実の口がニヤリと微笑むそうです。嘘ではありませんよ。	よこたしょうこ
中学の修学旅行で浅草で真実の口を見た。「嘘つきは手が抜けなくなるんだって!」こっそり付き合っていた当時の彼氏に「ずっと一緒にいれる?」と聞いてから2人で手を入れた。その彼は今、隣で娘と寝ている。私は微笑み、電気を消した。	すず
長年、人間の嘘を見抜いてきた真実の口。彼は人間から湧き出る「嘘」をエネルギー源としていた。しかし、口到手を突っ込むのは素直な人間ばかり……。空腹状態の彼を助けられる者とは？	高村俊博
長年連れ添った妻と久しぶりに浅草で食事をした。真実の口があるのは知っていたので妻と一緒に行き二人で手を入れてこれからも一緒にいて下さいと言いました。妻もこちらこそ宜しくと言ってくれました。とても幸せな一日となりました。	星キララ

同じ映画サークルの同期から数年ぶりに連絡が来て、二人で出かけることになった。「今日来てくれたのは、そういう意味であってるよね？」 真実の口到手を入れた僕の横で、あの日、画面の中のオードリーより綺麗だと思った彼女が笑う。	ね
年始、浅草寺に向かう人波をかき分け、ビューホテルの真実の口にたどり着いた。口到手を入れてこう呟く。「今年は全力で生きて後悔しない。」私はこの日“祈らず”に“約束”をした。自分に嘘をつかないために。	中村泰士
薄暗い踊り場で虚空を見つめる男の口に先輩は手をいれる。「もし私が嘘をついていたらこの手は抜けないかもね」不意の言動にドキッとすする。でも「あら簡単に外れてしまったわ」と言って笑みを浮かべる。残念ながら僕は彼女の口から抜け出せそうにない。	久木田佳央
彼と2人で手を入れた真実の口。ずっと一緒にいようねと約束をした。そして今、入れる手は4つ。嘘をつくど手が抜けなくなると伝えると泣きそうな可愛い子供達と笑顔のあなた。あなたとの出会いが1番の宝物。	渋谷 まりえ
彼と真実の口到手を入れて、一生一緒にいようねと約束してから20年。夫が病気を告知された私を真実の口へ連れてきた。まだまだずっと一緒にいようねと言うあなたの優しい笑顔。うんと言う私の手は怖くて抜けない。	渋谷 まりえ
彼にこれは真実だと伝えたかった。だから彼と一緒にここに来た。俺は真実の口到手を入れ「あなたのことが好きだ」と言葉を吐き出した。俺の手は真実だけを掴んで震えている。彼は何も言わなかった。だけど、安心した顔をして泣いていた。	利瀬翠波
彼女が小さな悲鳴をあげた。浅草のホテルにある真実の口のレプリカ。館内で食事を終え、彼女が手を入れ挟まれた。大満足で嘘だったの? 「……食事だけじゃ不満足なの」僕は黙ってルームキーを差し出した。手を引き抜き、照れ臭そうに彼女が腕を絡めてくる。	原田なぎさ
付き合ってから半年…。あなたは嘘つきな男だ。事あるごとに小さな嘘をつく。次第に不安だけが募りだす。そんな彼の愛をためてみたいくて気軽にやった真実の口。それから50年。今でもあなたは私の横で小さな嘘をつきながら家族皆と笑っている。	みかまる
付箋をつけたガイドブックを脇に挟み、仲見世通りを散策しているど、人形焼屋のおばちゃんに声をかけられた。学生には、サービスしてくれませんか? 「真実の口に、手入れられますか?」おばちゃんは、笑いながらたさんの人形焼を入れてくれた。	熊 燦太
平日の浅草をあてもなく歩いていると、真実の口のレプリカを見つけた。本物を見た卒業旅行を思い出す。仲間の笑顔が浮かぶ。くそっ。何で今はこんなことに。でも。また皆と堂々と会いたいな。頑張ってみようか。久々に前向きな感情が湧いた。	小坂井 洗明
別々の大学に進学する僕たちは、高校最後の思い出作りとして、浅草にある真実の口を見に行った。真実の口は、嘘つきの手を離さないらしい。「これからもよろしくね」と彼女が言った。「こちらこそ」僕はその場から動けなかった。	細谷シュウ
保育器の命を前にして私は病院を飛び出した。着いたのは浅草国際通りの真実の口だ。「私、お姉ちゃんになれたの。でも弟は星になっちゃう…。」願いは裏腹に手はずっと抜けてしまった。数十年後。弟は星になった。発見して名前が付いたのだ。そして今日も「ねーちゃん」と呼んでくれる。	桜小町
僕はこれまで沢山の手をくわえてきたんだ。大体の人たちの手は苦いんだ。あまり美味しくないのですぐに吐き出すよ。でもたまにとっても甘い手があるんだ。はちみつよりもずっと甘い。癖になってついついずっと味わってしまうんだ。いつか君の人生の味を教えてね。	佐和桜介
僕は彼女に挨拶して、手を真実の口に入れる。まずは小さな声で「愛してる」。手を出して彼女に見せる。彼女の拍手と笑顔。もう一度手を入れると大きな声で「愛してる!君を愛してる!ずっと愛してる!」。僕は口から手を出す。周りを囲む人たちからの拍手。真っ赤な顔の彼女。瞳から大粒の涙が見えた。	野田芳成
僕は彼女に挨拶して、手を真実の口に入れる。まずは小さな声で「愛してる」。手を出して彼女に見せる。彼女の拍手と笑顔。もう一度手を入れると大きな声で「愛してる!君を愛してる!ずっと愛してる!」。僕は口から手を出す。周りを囲む人たちからの拍手。真っ赤な顔の彼女の瞳に大粒の涙が見えた。	野田芳成
僕は恋愛挑戦者。服の色合いで年齢を誤魔化し彼女とホテルランチへ向かう途中で真実の口を見つけた。僕は手を入れてみた。「私のことどう思っているの?」と彼女は言った。「大好きです」と僕は伝えた。彼女は黙って真実の口到手を入れ握ってくれた。	山田友和
本当はできるよ。だけど、手が抜けなくなったらオレにとっても厄介だからさあ。だから迷信ってことにしてあるわけよ。しかし、今まで一回だけ本当に嘘をついたことがない女の子がいたなあ。あの娘にまた会いたいな。	松本俊彦
目が合った。あれは真実の口? あんな所にあっただろうか。口到手入れようか?嘘つきは手が抜けなくなるんだと考えながら、走馬灯のように過去が思い出され、瞬時に異世界へと旅をした。はっと日常に戻り踵を返す。次こそ手をいれてみよう。	まりまり
恋人の不実を簡単に知る方法がある。浅草国際通りにある彫刻「真実の口」のレプリカだ。先日彼とデートに出掛け、「嘘をつくど手が抜けなくなるのよ」そう教え、彫刻の口の中に手を入れさせた。「浮気してる?」彼がサッと口から手を引き抜いた。	菊伊 環

中島弁財天

作品	作者
べべんべんべべんっ。通り過ぎそうになった足を思わず止めた。こちらの弁天様は、今までどれだけの人に願われ、導いてきたのだろうか。私も持ってた貰い物袋を片にかけ願った。手を合わせて願った。この町の商売繁盛と、笑顔見える未来を。	haru
インドから日本、池のほとり銭湯に移り、今はここ三の輪の商店街にひっそりと佇み、琵琶を弾きながら地域の皆さんの幸せを祈っています。撫で触られ続け、すっかりのべりとした顔になったけど、私結構きれいな顔してるのよ	j a l s y a
弁天様はお風呂が大好きです。ある日、ゆっくりお風呂に入っていたのに、お風呂屋さんが覗いてしまいました。怒った弁天様は、大地を揺らしてお風呂さんを懲らしめたのでした。	ki
「今日は11日だよ」と僕が言うど「行かなきゃ」と妻。毎月11日はジョイフル三の輪弁天セール。夫婦で参拝と買い物に行くのがお決まりだ。もう何十年通ったか？ 本当は、今日は12日だ。でも、いいのだ。感謝します、中島弁財天様。	Writer Q
もうどの位ここに居るだろう？弁天池で生まれて弁天湯の女湯、今は商店街の路地。地震や戦争、色々見てきたわ。かれこれ100年以上は経っているはずよ。これからも人間を助けるつもりよ!ほっとけないもの。	あたみん
わたしは三の輪の弁財天。小さな祠の中から今日も街の様子を見守っています。この街の住人たちはなぜか皆やさしくあたたかい。毎日私に会いに来てくれる元気なおばちゃんやかわいい小学生。会えない日にはどうしたのかなと心配しちゃう。今日もこの街の鼓動が私の胸にとぎめきと共に伝わってきます。	オカビー
ジョイフル三の輪「中島弁財天」は閉業後も魔法の存在として浅草に守られていた。ある日、幼い少女が弁財天の前で泣いていると、中島弁財天は魔法の力で少女を助け、街に元氣と幸せをもたらす冒険へ導きます。	おじぞう
私の楽しみはお風呂の中で歌う事。今日も楽しく歌っていたら、何処からか琵琶の音がセッションしてきた。あらあらこれは弁財天さん。「雨に濡れた私を拭ってくれてありがとう」お礼に現れた弁財天と素敵なライブに少しのぼせちゃった。	かえるL
モテる秘訣は女心を知ることとホストをしている友人から聞いた。この弁天様は長いこと女湯の脱衣所に置かれていたそうだ。女心を教えてもらおうと熱心に拝んでいたら、偉いねえとおばあさんに弁天焼きをもらった。	くるしげる
江戸時代からどれ程の人がこの弁天様にお参りして来たのか。地所を移し戦火を免れ、めいめいどんな思いを捧げられてきたのか。そんなことを思わせる佇まいと、丁寧に整えられた社から、この弁天様が後も大事に祀られるだろうことが感じられた。	けがわねこ子
この間、弁財天様に10万円をお願いしたら、現金は手数料がかかるからポイントでって言われたよ。還元率も違うからポイントの種類と付与日も指定してきた。何だかお願い事するの面倒臭くなったな。	こはるび

江戸時代から明治大正昭和を経て震災や空襲をくぐり抜け東日本大震災まで生き続けたなんという歴史　しかも最後は銭湯の女湯の中庭という弁天様浅草からランウォークでジョイフル三の輪で買い物帰りにお参りしてます　いつか御利益があるかなあ。	ちゃま
僕はそれを見詰めて…「おっ、あの手が招いている…」ふらふら…と近付いた。するとミカが「おん、そらそばていえい、そわか！」僕はハッとして「ミカ、よく真言を知ってたね」そこは中島弁財天だった。	とむなを
大好きな弁財天様。嬉しいことがあったら会いに行く。辛い時や悲しい時も…。優しく微笑んでくれる弁財天様。いつもありがとうございます。さあ今日も会いに行こう。十円玉を握りしめて。弁財天様は私の推しだから。	のりるびい
弁財天様は美の神様。財運向上、学問や芸術の神様として有名な、七福神唯一の女神様は心優しき美人。だから私の願いは決めた。「弁財天様のように美しくなれますように。」あ、やっぱり…「金運も良くなりますように。」	のりるびい
私は中島弁財天。ご縁あって今は商店街の一週に。技芸の紙ゆえ映画・TV等々の撮影に携わる民の呼び寄せにあい努めております。三の輪には昔からいるのがたにお尋ねになりますか？ 弁天が女性です。女性に感を問う貰いは弁天ならぬ「野暮天」と云うものでありますことよ。	ばばさん
弁財天様、弁財天様と思わず眩きながら手を重ねてしまう。もうすぐ高校の文化祭。売り上げが良かったらクラスの皆で祝勝会である。古びた高校の活気を取り戻すために。何とも七福神様のお力には甘えたいものなのだ。	ハル
江戸時代からの歴史があり、関東大震災や東京大空襲、東北大震災など幾多の災害をくぐりぬけ、音楽や芸能、開運、商売繁盛の女神として信仰。商店街で買い物した時にお参りしたら、文学新人賞を受賞しました。	ひかる
五年位前、三ノ輪商店街の脇道にある弁財天の前を通り、何の気なしに拝むのが朝の日課だった。地方出身者の自分のような者は、こういう何気ない"ヌクモリ"に安心する。また、商店街と弁財天のような"ヌクモリ"を求めている自分がいる。	ブラックココ
三ノ輪商店街の人達が明るく優しいのは、弁財天の力もあるそうだ。その昔、商店街には銭鬼と呼ばれるお金を吸い取る鬼がいたそうだ。鬼に困り果てた人々が天に祈いを捧げると、天々が現れ弁財天を地上に降ろし、鬼が消え、笑顔を取り戻したという。	ブラックココ
朝から最悪の日だった。肩を落として歩いていると、三ノ輪商店街の脇道に入った所に弁財天が祀られていた。何故こんな所に？もとは女湯にあったらしい。気分転換に銭湯でも入って帰ろう。	ブラックココ
通りかかったとき、弁天様がたまにJ-POPを演奏している音を聴くことがある。自分の1番好きな曲を演奏すると合奏してくれるかもしれない。	ベベロン
天からチラシがひらり。「琵琶演奏会 / 己巳の日 / 曲目：水に流して / 於：中島弁財天」早速、三の輪へ。弁天様の優しい眼差しに風呂上りの様なあったかい気持ちになった。水琴窟の様な妙なる水音が聴こえ、サラサラと心が洗われた。	べんてんむすめ
最悪だ。今日、席替えてクラス1の美女と隣になってしまった。授業中、男子の熱い視線が隣に集中して勉強しづらい。紅一点で有名な七福神の女神、弁天様はきっとこんな感じだったのかなと商店街まで弁天様像を探索しに来てしまった。	ポムポム
弁財天は金運の神様。しかし、私利私欲のため祈願しても願いは叶わない。願ひする時には、交通違反、犯罪被害者、災害被災者に寄附することを前提にお参りすると願ひは叶う。宝くじ5億円が当選するかも？	まーさん
「ババおいでよ」と女湯から娘の声。弁天様がいるから見に来いと言うのだ。周りの笑い声にあの日の私は返事もできず顔が真っ赤になった。そんな幼かった娘も子宝を授かり今日こうして一緒にお参りし当時を懐かしんでいる。	まさひろ
中島弁財天が夢に出て語った。「はるか昔インドからやって来て、水神として崇められた。江戸の世では像となって、大名屋敷の池に祀られた。元弁天湯に移ったのが百年前。以来、市井の悲喜こもごもを、私は見てきた」	ヤマザクラ
弁財天様は女性の神様だ。同時に、私の初恋の神様でもある。思いきって母に打ち明けた。弁財天様と結婚したいと。すると、母は連れてきた。昔弁財天様並みの美貌だったと思われる祖母を。	やまやま
引越してきたばかりで、町散策をとお自転車を走らせジョイフル三ノ輪に来た。美味しそうなものがたくさん。お店に入る度に話しかけてくれる人たち。あったかいなあ。帰り道に見つけた中島弁財天。思わず手を合わせて一礼した。「素敵な街と出会いをありがとう。」明日からちょっとだけ頑張れそうだ。	ゆうちょ
引越してきてから銭湯めぐりが趣味になった。たまたま通ったジョイフル三ノ輪。色々な商店と並んで銭湯もあった。なかなか面白い商店街だ。「次はタオルを持って来よう」と思いながら見つけた中島弁財天。かつては銭湯の中庭にいらっしやっただですってね。次は入りに来るので見守っててくださいね。	ゆうちょ
俺の親友は弁財天の弟だ。神様めいた力はないが、その出自は本物らしい。だと言うのに…近所のジジババの家の蛍光灯変えてコタツでダラダラするだけの人生なんて俺は断じて認めんぞ！ギブミーラノベ展開超現実！主人公は俺じゃなくていいから夢を見させてくれー！	ゆっこ
家庭にも仕事にも疲れた中年の私は、懐かしきからぶらりとジョイフル三ノ輪へ。ふと目が合った中島弁財天様…「女はこれからが華でしょ？」そんな励ましが聞こえたような気がする金曜日の午後、銭湯行って女を磨こうかな！	よこたしょうこ
中島弁天様には毎朝挨拶をする。濃紺の背広で颯爽と講演会へと向かう朝、弁天様の顔は少し曇っていた。実は、私は人前で話すのは好きではなかった。コロナで仕事がキャンセルされた朝、弁天様は俯いて笑っていた。うん、やる事ないのも悪くない、と私もつられて微笑んだ。	レイコ
秋晴れのとある日。買い物道の中、ふと脇道にそれてみた。見つけたのは、弁天様。手入れされたお社の中から、優しい気顔の像が通りすがり人を眺めている。ほっこりする光景に頬がゆるんだ。	羽鳥ゆりか
「弁財天様、どうか雨をお恵みください。この日照りでは家庭農園の野菜がダメになります」私に向かって老人が言う。しかたない。明日にでも雨を降らそう。翌日、再び老人がやって来た。「弁財天様、ありがとう！」	雨宮 徹
七福神唯一の女神。そして、開運、商売繁盛、弁活、芸術、財神、延寿を司るいう弁財天。何か叶えたいことがあるならば、通りすがりに少し立ち止まり、数秒拝むだけでも成就するかも、神にすぐる程叶えたい願ひであれば弁天様も無碍にはしないでしょ。自分や家族の健康を祈るだけでもいいのでは。	灰沙羅
6月、瑞光公園のストリートピアノで好きな曲を弾いたら、ふいに連弾してくれた人がいた。心地よい。でも自己紹介する暇もなく別れ、ピアノも設置終了。後悔した。10月、発表会の成功を弁天様にお参りしてくれた目の前にあの人が。風が吹いた。	関智子
ゴムを弾いたような音が聞こえた。聞いたことのないメロディ。音のするほうへ歩いていくと弁財天が祀られていた。琵琶の音？マジ？翌日、オーディション合格の知らせが来た。弁天様が先に知らせてくれたんだね。	岸本 翔太
私、昔は銭湯の女湯にいました。美の神の前でお手入れしてたので、この町には美女がどんどん増えていきましたわ。え、今？道ゆく人たちが見守ってますから、男性だってカラスだってネコだって美形揃いですわよ！	岸本聖美
人類が火星を目指す時代なのにさ、恋に金、人間の悩みに進歩はないねえ。でも嫌じゃないよ、そういう人間臭いところ。それに、三の輪の活気は私にも元気をくれる。さあこの弁財天、今日もみんなの悩みを聞こうよ！	岩 潤健二
その昔、伊勢亀山藩下屋敷があり、天文学者、由良時謙がいた。夜空にたなびく黄金のラインを見ると願ひ事が叶う、と言い放ち人々が集り聖地となった。しかしいつしか人々は人間を観測するようになり、"マッチング"の聖地と化した。今生のぬくもりがきっと君を変える。	戯生印造踊散在居士
お礼参りに来ました。目標だった上野美術館での展示。あっという間に十年が経ちました、弁天様を描いてから。描いて……描いて……ここまで登り詰めました。弁天様は私の師匠です。今日は師匠に見送られたいのがあります。	橋口尚哉
妻は、銭湯から帰ってくると、よく弁天様の話をしていた。当時の私は、その姿を見ることが出来なかった。今では、仕事帰りに拝み、その日の弁天様を妻に話すが、私の楽しみになった。妻の好きな天ぶらと一緒に食べながら。	熊 燦太
「急ぎましょう」妻の声で、我に返る。手にした惣菜から温もりが消える前に、うちに帰ろう。「弁財天って美人だよね」むうっと拗ねる妻は、今も昔も愛らしい。出会った頃の君に似てと、告白できるのはいつになる。	結婚してもたまに片想い
「なぜ琵琶？」 弁天様の前に来ると友達バッグから琵琶を取り出す。「弁天様だから琵琶を弾いてくれるかなって」確かに祠にいる弁天様は琵琶を持っていた。「まさか」 嘲笑すると不意に琵琶が音を奏でる。　美しい音色が商店街へと流れていった。	結城 利那

江戸時代――(泣くな、武士の子ならしっかりしなさい。池の鯉のほうが堂々としてますよ。)100年後――(見合いに失敗かい？くよくよせずに男は自分で選びなさい。)更に100年後――(商い繁盛。平和だね。)

幼なじみと三の輪に出かけた。ともに25歳の独身だ。僕は好意を抱えているけど、彼女の思いは分らない。商店街のすぐそばで弁財天を発見する。彼女との開運を夢中で祈ると、横から頬をつねられた。脈なしか。彼女は俯き首を振る。「うん、嫉妬。弁天様は女神なの」

ウワ―何十年振りに世に出た感じ何十年前までは女性ばかりの方にお逢い出来てたけど老若男女世のすべての方の幸せ祈りたい私のホソネです本当に慈悲深く可愛い中の島弁財天様がジョイフル三ノ輪にあるんです皆んな逢いに行こうよ！お参りすると心がおだやかになるよ！

ジョイフル三輪商店街に何百年の歴史ある中島弁財天様が安置されているんだよ　毎月十一日を弁天様の日として各商店でサービスの安値で売っているんだよ　ある八百屋さんでは安くても20円以上する「もやし」を1円で売っているんだよ　弁天様の日十一日お参りしながら買物しようよ!!

全く売れる気配がない。書けども書けども賞に掠ることもなく、バイトに明け暮れる日々。楽しそうな人たちと逆行する形で商店街を歩く。ちらりと弁天様にも目を向ける。この弁天様は諸事情で3度目？の新天地だと知ってから、「不屈感」がとても好きだし、叱咤激励されている気持ちになる。

「中島弁財天の頭に、女の下着のパンティーを被せている、誰だ?」「知りませーン」「見てませーン」「やってませーン」「往生際が悪いぞ、さあ、吐け」「吐きませーン」「それ見ろ、パンティーを履いていないお前が犯人だ」

ジョイフル三の輪って、大正時代からあるんだって。シャッターを下ろす商店街も増えているのに、こんなにも繁盛しているのは【中島弁財天】様のおかげらしいよ。金運だけでなく美人になる御利益もあるらしいし、今度行ったらお祈りしなくちゃ。

江戸中期、伊勢亀山藩石川様下屋敷では、夜妙な琵琶の音が聞こえると噂された。屋敷内弁天池に祀られる弁財天像が奏でていると言われ、それを聞いた者は技芸や武芸に秀でるとされ、夜屋敷近くを訪れるものが絶えなかったという。

幕末、三ノ輪辺りで火事が起こった。人々は伊勢亀山藩石川様下屋 敷の弁天池に逃げるが、火は迫る。すると雨が降り出し、弁天池から竜の如く水が舞い上がり火を止めた。弁天様のおかげと、人々は弁財天像を敬ったという。

弁財天に「お早よう。今日一日よろしくね。」と親しみを込め挨拶して通り過ぎる。帰りには「有難う。一日が楽しく過ごせたよ。」とお礼の言葉をかけて帰路につく。通勤途上の習慣になってもう何年になるだろうか。ルンルン気分の私を見て妻も子供も笑顔でニコニコだ。

三ノ輪商店街で毎月11日の弁天市で買い物をするとう女性はより美しくなれる。弁財天は元々水の神様で弁天市で買い物をするとう女性は「水も滴るいい女」になれるって噂されている。さあいい女になりたい女性は三ノ輪に行こう

三ノ輪橋の赤いバラ。角の赤い鳥居。富士屋の焼豚。パン屋のたまごサンド。しらすやの明太子。花市場のマリーゴールド。さくの紅しょうが天。シャッターのししゃもの落書。八百権のなす。そして延寿神の中島弁財天。

上京してもうすぐ3ヶ月。たまたま通りかかってから、何となく毎日お参りしている。知り合いがいなくて寂しかった私にも遂に友達が出来たみたい。あなたを見ていると私も誰かの希望になりたいと思う。勢いで東京にきた私。正解に変えてみせる。今日も優しく微笑んでくれてありがとう。

彼と大喧嘩の帰り道。通り雨で困り果てて駆け込んだ銭湯にその人はいた。優しい笑いで「大丈夫」と言われたような気が…身も心も温まって銭湯を後にした数年後、商店街に引越した彼女に会いに行く。隣には夫になったあの時の彼がいる。

湯船につかる客の息。番台や脱衣所で弾む会話。タイルを磨くブラシの音。私の琵琶にも負けないこれらの音色は震災で失われてしまった。三河しまけれど、商店街から聞こえてくる人々の笑い声は、今も変わらず私を楽しませてくれる。

中島弁財天が、真冬の弁天池に入っている。驚いた神様が「何をしている？」と尋ねた。「開運、商売繁盛など、浅草の人の願いを叶えようとして疲れて…」「バカだな、お前には七福神という仲間を与えてあるだろう」「はい」「弁天湯、早く再開しような」

最近の売上が伸びず、店を閉めることにした。最後に今までの感謝を伝えるべく弁天様にやって来た。すると人の賑わい戻ってきて、まだまだ辞めたいはいかなくなつた。下町の文化は弁天様に見守られ、人々に守られ続いてきた。

昭和の輪郭を残したまま、賑わいを見せるジョイフル三の輪は弁天様に見守られている。彼女もまた時代の変遷に流されてきたのだろうか。弁天様は水の神だが、おさめる水ももうないままに今でもぼつりと立っている。

ジョイフル三の輪の弁天様は住宅地の中にポツリとあって、最初はその佇まいに驚いたものだった。この小さな祠の神様の名から取った弁天市は、子供から大人まで多くの人を商店街に呼び寄せ活気だつた。大きさに関わらず、やはり商売繁盛をうたう神様は伊達じゃないなと思う。

弁財天様が芸事金運の神様だと聞いてから、鳴かず飛ばずの素人作家は事あるごとに足を運ぶ。間に合いそうにない公募の▽切直前、三枚だけ安くじを買った日、端金を賽銭箱に頼むよ、これでどうにかなんて絡みに行く。こんな奴の事も、しのごの言わず頑張りなさいよと呆れて笑ってくれる気がして。

寛文五年、伊勢亀山藩の石川憲之が江戸の下屋敷に庭園を造る際、大きな池を発見。憲之は「吉兆の証」と褒めそやすが幼い倅、昌能は「不吉」とポツリ。十数年後、家督相続の前に突如、昌能は死んでしまった。

私は毎週月曜の朝、弁天様にお参りして小さな賽銭箱に10円を入れることにしている。今週は中間試験があるし、試験が終われば部長として迎える大事な新歓期間なので、100円を入れた。今日からは特に見守っていてくださいね。

トラムを降りた途端、橙色のフィルムが目を覆う。商店街の色。明るい色。いつもは排除している往來の足音が心地良い。熱気を背に影を進む。またここに上る。水の神様らしいけれど、なんだかそれだけじゃない気がするんだ。

鳴き声が下手で仲間からバカにされ、いじめられているウグイスがいました。中島弁財天にやって来てどんな風に鳴いたらいいか教えて欲しいと願ったら仲間と同じさえずりをしていることに気づき喜んで飛び去りました

弁財天を信仰している友人でしは5人です。全員男で水の漢字が一文字ずつ入ります。弁財天は水財の神様で水財が不自由しないよう又は先祖が水不足で飢餓を経験したか不明です。次回忘年会の席で命名理由とご利益の確認をします。

中島弁財天にお参りをする時は、先づ服装を整えストールを巻いていきましょう。羽衣をこのみ外見にも気を配る人の気持ちを分かってくださり優しく受けとめて下さりませ

私は55年前に荒川1丁目に越して来ました　56十m先に弁天湯があり庭が広く池と弁天様がありあまり気にとめませんでした　孫が来る様になってら男の子弁天湯が大きくてよくつれて行きました　風呂屋さんをとじた後前に弁天様を横に皆さんよく参拝されています　なつかしい

商店街に向かうと、いつも明るい気持ちになる。商店街の活気だけが理由ではないと一昨年気が付いた。弁財天が楽しいメロディーを奏でてくれたのだ。昨年、弦が擦り切れてしまった後はハミングをしてくれていた。

七福神の中で女性は私一人だから、けっこう私でもてるんです。でも、後の六柱もいつも同じメンバーでしょ。たまには違う殿方と話してみたいって思ってたんだけど、置かれてたのが女湯の脱衣所。そんなもんかもね。

昭和レトロの懐かしい雰囲気か漂う路地裏で、息を潜めるよう佇む小さな祠に弁天さまはいる。インドア派なのでたいていその中で過ごしているが、たまに外出することもあり、そんな時にはちゃんと戸締りもしていた。

芭蕉も見落とすような、奥の細い小道に中島弁財天はひっそりとおる。かつては銭湯の女湯の中庭で、お湯のようにあたたかく、三ノ輪の女性たちを見守ってくださった。今度は商店街を一望できるその場所で、ついでに男性陣も守ってってくださいな。

歌手を目指しギター一本抱えて上京し2年。南千住に住んでいることもあり芸術の神様と言われる弁天様には毎日お祈り。まだデビューはできていないけど、不思議なことにギターを持って歌う姿が弁天様に似てきた気がする。

元いた銭湯で毎日の営業終了後に湯船につかるのが至福だった弁天様。今の場所に移ってからも夜中こっそり近隣の銭湯に通っているそう。群馬あたりの温泉郷への旅行を計画中。ちなみに風呂上がりはフルツ牛乳派。

弁天様、弁天様。今までお世話になりました。私はもうこの町を出るけれど、もう戻ってこないかもしれないけれど、いつまでもこの町を、私を、守り続けていてください。これからもお世話になります、弁天様。	斉藤
そうだジョイフル三の輪に行こう！中島弁財天に会いに。芸能金運開運の女神だから願いが叶いそう。端正な姿からパワーを頂き明日への活力が湧いてきた。毎月十一日は弁天様の日。買物して福を頂いて帰途についた。	斉藤寿美子
都電荒川一中前で降りると芸能金運の弁財天に出会った。百年続いた銭湯からジョイフル三の輪建立の祠へ。柔和な顔と凛とした長身の姿が美しい。毎月十一日弁天様の日セールがある。人と人を結ぶ和がこの街にある。	斉藤寿美子
「次のライブ成功しますように」　ギタリストが中島弁財天を拝んだ。「止めとけ！」　ベーシストがそう言った。「なんで？」「次のライブは野外ライブだ」「それが？」「弁財天は水の神様でもあるんだよ！」	千葉紫月
私は今までに、何回か中島弁財天にお参りに行った、その何回目かは、たまたま風呂上りだった、なんとその直後に願いは叶えられた。その昔、弁財天は銭湯の中庭に祀られていたとのことで、特別にご利益があったのかもしれない。	川村 隆司
今は昔、曾祖父の為に我が家には早くから家風呂があった「お神輿わっしょい」風呂券が欲しくて一生懸命担いだ「肩のヒリヒリ痛いネ」キャッキヤと皆で入る銭湯は最高・べの牛乳を飲んでいて、何だか視線が気になるなあ。お庭でニコニコ弁天様が笑ってた。	増田玲子
弁天様をお参りする人は、なぜか皆、懐かしそうに微笑んでいる。かつては銭湯の中庭にあったらしい。幼い頃、よく祖父に連れられた銭湯だ。僕も手を合わせてみた。すると、僕を呼ぶ、懐かしい祖父の声が聞こえた！	団子坂よっちゃん
最近三の輪商店街にある中島弁財天様がある人に会いたく深夜の街中へと出かけているという、風とともに移動をし誰もその姿は見る事が出来ません、けれど知る人は心の中でその美しい音色が響いていたという。	猪股万里
小学生くらいの子の中島弁財天で何やらお願いしている。耳をそばだてて聞いてみると、「今年はお年玉もってもらえますように。」2000円とかが大金と感じたあの頃を思い出し、年末ジャンボを買った自分を戒める。	筒井泰志
45年前、三ノ輪商店街の外れで小さな商売を始め、毎日近所に買い物に出掛けた。その後、私も商店街も変容した。　思い出深い商店街に弁天様か！と知ったのは最近のこと。久しぶりに訪れた街が活気に溢れていた。そして路地の奥に弁天様を発見。若かりし頃からの私を見守ってくれていたのかも…	藤子
久しぶりの南千住。昔、通った銭湯はなく、その中にあった中島弁財天の祠を見つけた。近くの貴女のアパートで熱く語り明かした、あの青春の時は、私の心の中で停まったまま。おだやかな弁天様のお顔に、面影を見る。	藤川 六十一
どんなに爆弾が落ちてても、どんなに地が揺れ町が壊れても、人は立ち上がり、働き、汗を流す。湯水で清めた身体の美しいこと、そのお喋りの闊達なこと！ほらあそこのお婆さんも、私にとっては昔滑って泣いていた子ども。皆の美しさに、強さに、その者達の願いに、私も全力で応えよう。	藤里 鶴
中島弁財天を拝み、その晩、元弁天湯で湯船に浸かる夢を見ると、幸運に恵まれる。その夢の中で弁財天が現れた場合、更に大きな幸運に恵まれる。その弁才天から話しかけられると、才能を与えられて大成功する。	豚肉
七福神の紅一点である弁天様は赤の神。遅暮を迎えた女性が赤いものを身に着けてお参りすると、百年続いた元弁天湯にあやかり百歳まで健康に過ごせるという。不定期に現れる、赤いちゃんちゃんこ姿の弁天様を目撃するとより幸運に。	八福神
走り疲れた俺は、三ノ輪は中島弁財天の陰にへたり込んだ。悪いのは俺じゃない、国だ、時代だ。そんな戯言で、目の前のキラキラ光る宝石への後ろめたさを吹き飛ばさんとしていた。気づけば、月明かりに照らされた弁財天がいた。何かを語りかけるように。わかったよ、赤の光に飛び込むよ。	松山稔
赤い幟に誘われて見つけた、細い路地裏の小さなお社。弁天様の優しいお顔を拝見しながらお参り出来たよ。さあ、とってもいい匂いが漂ってきたから、今からジョイフル三の輪で食べ歩き。エンジョイしよう。	武田 光
題「風呂借り弁天この間、ラジオで「寒い」って声した方見っと、琵琶持った女子が『お風呂貸して』って。なんだかんだで風呂貸すと『あなた成功するわ』って。で、アイドルになれちゃった。あれ弁天さまかな？弁天の恩返し的な…」	文無太郎
弁天様は水のある所を好み、とりわけ心の優しいおなごを扇風するそうじゃ。身体が不自由でたいそう我儘なじい様の世話を焼き、每晚風呂に入れておる娘がおった。娘がお参りに来るとついて行っっては様子をお見守りになり、その後ゆっくりと風呂に浸かり、帰りにそっと福を置いて行かれたと。	弁天あい
中島弁財天には毎日弁天様を参拝しにくる老人がいる。理由を尋ねると「ガキの頃に女湯に覗きに入って取っ捕まったんだよな。それでそん時に見た弁天様に一目ぼれしてさ。今はこうやって毎日初恋の人に会いに来てんのさ。」と答えるそうだ。	堀川 雪太
中島弁財天は長い間女湯に祭られていたため男性が目にすることはなかった。現在の場所に置かれてから弁天様の頬が少し赤みを増したと多くの関係者が述べる。そしてそのお顔を SNS であげた人達から肌が奇麗になったという声が目々寄せられている。	堀川 雪太
社会科の勉強という名目で、近所にある中島弁財天へ向かった。ここは、様々な神がいて江戸時代〜版権奉還の時代まで石川家という大名がここを利用して素晴らしい物があるものだなあ。	本間孝男
「ただいま。」ゆう子は仕事帰りに中島弁財天で手を合わせて家に帰るのが日課であった。その日も手を合わせた。すると「避難しろ急げ」と声がする。慌てて避難先に向かった。直後強い揺れがした。関東大震災だ。ゆう子は避難し無事だった。	眠り猫
もともと水の神様で、芸術、財宝の神様だ。女性の神様だから、婦人科系の病気の悩みも聞いてもらえそうだ。金運も上がるらしい。仲間を誘って、商店街をそぞろ歩きがてら、お参りしたい。	野村 知子
三の輪の商店街を抜けた小さな路地に弁天様の祠がある。仕事に失敗して一文無しになった僕は、弁天様に言った。「もう生きてけないよ。」その夜、夢を見た。長い髪の娘が弾く琵琶の音色は、なんとも不思議な旋律で、前に進めと言っていた。優しい笑顔で。折れた心を癒してくれる。三の輪の弁財天様。	野田芳成
戦後の物の無い頃母は一歳の娘と風呂屋に。脱衣所で湯上りに汗知らずの粉も無い中、誰かが忘れた粉の箱があり思わず盗もうかと思った時、中庭の弁天様と目が合った。お陰で盗人にならなかつたと、母は幾度も話していたっけ。	柳澤加代子
江戸時代、中島弁財天は七匹の猫を可愛がっていた。ある日、江戸の街が大地震に襲われたとき、七匹の猫が自らの命を犠牲にして、大勢の街人を救ったという。その後七匹の猫は祠に祀られ、幸せを運ぶ猫として、庶民に親しまれていたらしい。	陽だまり猫
ばらり。琵琶のような音が聞こえた。でもここには大粒の雨以外何もない。不思議に思い辺りを見回すと弁財天様がいた。俺はなぜか彼が凍えているように見えて、小さな布をそばに置いて帰った。その帰途、少しづつ雨が止んだ。ふと、前を見るとそこには空に溶け込む月虹が俺を照らしていた。	利瀬翠波
都電特有の力強い走行音が早稲田へと消えていった。私は、シャッターの横を過ぎ去りながら右折し、現代的な賽銭箱に5円を入れた。特に何かを願う訳では無い。いや、強いて言えばこの街の雰囲気長く続くこと、それを祈った。踏切がカンカンと鳴き始めた。また、町屋の方から列車が来たようだ。	鈴木絃史
あら、これ？ええ、実は巾着袋よ。琵琶って重くて肩がこるの。銭湯にいた頃、こっそり持ち替えてみたんだけど、意外と誰も気が付かないわね。気付いたのはあなたで二人目。お供えて頂くお饅頭とか、これに入れておくと思議と長持ちするのよ。あら、それくださるの？ありがとう。ドーナツは好物よ。	櫻井かな子
昨夜コンビニへ行く途中、ふと路地の弁天様を覗くと琵琶と撥を残してご本尊様がいない。次の朝もう一度覗いてみると、、、久しぶりに湯に浸かってこようと浅草まで参りましたのさ、ああ良いお湯だった、、、弁天様の頬は心なしか赤く染まっていたような、、	櫻井祥香
子供頃の頃母親と一緒に弁天湯という大衆浴場に行きました。池の中には見事な鯉が所せまし泳いでパンの耳を番台で買ってあげると所狭しと20びき位のえさの取り合いを池の隅には弁財天がありました。静かな瞳の石の地藏さん思い出します。東日本大震災を見つめ守り今の場所に時々幸福をと	濱田和男

豊川稲荷

作品	作者
すっきり変わったね。南千住仲通りに訪れると懐かしくて感動する。その中に見覚えのある祠があった。豊川稲荷だけは何も変わらない。初めて女子と手をつないでここを歩いた遠い夏の日のことを、あなたはきっと覚えてくれていますね？この通りには、稲荷伸の使いの狐が、犬や猫に姿を変えて、見回ってくれているようです。狐を思わせる犬や猫に出会うことがあれば、豊川稲荷を思い出してみてください。	Writer Q <p>あきひろきほ</p>
あたしは、豊川夕栢尼真天。稲穂を荷い、白い狐に跨っているだけで狐じゃないのよ！そこ大事なところ。これからもあなたたちのためにパワーを送るから寄って来なさい。かなり効くはずよ。	あたまん
ある時、地図を見ていて、ふと気がつきました。南千住仲通り豊川稲荷と赤坂の豊川稲荷とを結び直線上に、なんと、平河天満宮湯島天神、不忍池弁財天、寛永寺両大師がまっすくに連なっているのです。偶然とは思えず、なぜ南千住の豊川稲荷がこの場所に鎮座するのか？仲々、心ときめくロマンを感じます	オカビー
商店街にこれだけの「歴史の記憶が宿る」スポットがあり、大事に守られてきたにもかかわらず、今まで特に何の宣伝もしてこなかった事に、仲通り商店街としての矜持を感じます。しかし、今、「下町スポット再発見」として、光が当たる事にお稲荷さんもきっと「私の出番が来た」と、喜んでいるでしょう。	オカビー
パワースポットの稲荷さん、お願いだから私の願いをかなくてね!! お礼はたんまりするよ!! いつもお願いばかりでゴメンね。稲荷さんの他に頼れる人がいないんだ。今回のお願いは少し急ぐんだ。よろしくね。	オペラマン
コンコンコン。ピンポンダッシュをお稲荷さんに仕掛けてみたら、夢の中。お稲荷さんに滾々とお叱り受けた。大反省。ごめんなさい！今度油揚げ持っていきます。そう言って謝ったなら、お稲荷さん。大きくにやっと笑ったよ。	かえるし
ある日御社殿の中から仏様が出てきた。石の狐が本物の狐に変化した。仏様は商店街に物乞いしながら一周した。全て食べると「うまし」と言って御社殿の中に帰った。その日からみるみる人が集って商店街は賑わった。	かすみ
平静な心で折れとお婆ちゃんに教わった。下町の小さな商店街の小さな神社に参拝するのが日課だ。狐の祭壇に当店自慢のコロッケを捧げる。お婆ちゃんの大好きな賑わいが戻りますように。今日もコロッケは揚がっている。	かすみ
夢を見た。大きな白い狐に誰かが乗って何かを言っていた。町の探索で偶然見つけた神社に、昨日見た夢と同じことが書かれている。神社に呼ばれた気がして嬉しくなった。お参りをして、この縁を大事にしようと思った。	かすみ
三河出身の彼は仕事でよく叱られる。そういうときは小さな祠で手を合わせると元気が出ると、豊川稲荷に来る。赤い鮮やかな屋根を見上げると高い空に故郷と同じようにヒバリが飛んでいた。明日も頑張れる気がした。	くるしげる
駅から南千住仲通りに入って歩いて見ると、左手側の建物の切れ目に、商店街の一面を守るように豊川稲荷が鎮座している。社の裏の細い路地は車が通ることを想定していなさそうで、この土地の歴史と生活を伝えているような気がした。	けがわねこ子
緊張する会議のプレゼン前、飼っていた猫の病の時もいつも豊川稲荷をお参りしていました。小さいお稲荷様だけ地元の方にとても大切にされているのが伝わってきます。猫がなくなり長い期間ペットロスでしたが、去年引き取った保護猫は白い柄でキツネそっくりでとてもご縁を感じています。	コロ
僕とミカは豊川稲荷を訪れた。ミカは「パワーをタププリもらうわ」と前に出た。僕はポケットに手を。すると彼女が「来たわ!」（なんと目に星が!）僕が財布を出すも中身が出た。「お賽銭ね」とミカ。	とむなを
まさに都会の一角に隠れたパワースポット。豊川稲荷は、信長や秀吉、家康らが信仰した日本三大稲荷の一つ。お参りすると、勝負運を得たのか、希望通りの就職先が見つかり、恋愛や人生に希望を持つことができました。	ひかる
南千住町探検。赤い屋根の豊川稲荷発見。大狐像が圧巻！出世祈願後の大昇進に驚き即、お礼参りに。あれ？大狐像は？「摩訶不思議！狐曆の狐刻に現れるとか。」と仲通り商店街の女将さん。豊川稲荷のご縁を大切にまた来よう。	べんてんむすめ
仲通にある豊川稲荷には入ったら出られないという奇妙な都市伝説がある。鳥居の前で入るのを躊躇していると、[秘密基地には誰も入れず!]と子供たちの声が聞こえてきた。なるほど。都市伝説を作った犯人が誰か分かったぞ。	ポムポム
あれは、今から40年ほど前のことです。当時、浪人生だった私はどうしても慶應義塾大学に合格したく神をもすがる思いで豊川稲荷を参拝しました。しかし、結果は不合格。ただし、それなりの大学には合格しました。	まーきん
豊川稲荷～私のパワースポットと　富よ　喜びか　感動わ　私の欲しいものをい　いつかすべて手に入れるな　なりたい自分になるり理想の私になる神様、どうぞお力をお貸しください。	ヤマザクラ
豊川稲荷で待ち合わせね、と彼女は言う。OKと答えた私。なのに当日彼女は一向に現れない。おかしい。何かがおかしい。スマホをいじり、豊川稲荷を検索すると、東京にもある。しまった！愛知県じゃないのか！私は一人ごちた。	やまやま
自称世界を救ったトヨカちゃんは豊川稲荷付近のアパートの住人だ。見た目は小学生、中身は神様？んなバカな。俺は御供物と称してコロッケを買ってくるだけの間柄。参拝者数＝神様としての力とかで今はほばないらしい。人気配信者になって力を取り戻せるのか！トヨカちゃんの運命や如何に？！	ゆっこ
南千住のお稲荷様には七回真言を唱えてからお願いするのよ。そう母に言われた通り、女の子は小声で真言を繰り返した。あれ、何回目、どうしよう。果然とした女の子の目から、大粒の涙が溢れ出す。お稲荷様は、どうしたものかとおろおろしながらその光る滴を見守っていた。	レイコ
豊川稲荷の祭神は土地を見守る鎮守様なのだから。お稲荷様は商売が盛んなところにあるもの。古そうなお社が今の時代まできちんと手入れされているということは、昔からずっと、商売が盛んな土地なのだろう。	羽鳥ゆりか
一般的に、商売繁盛、家内安全の神と言われるままに豊川稲荷。これから商売を始める、今現在商売をやっている家族の健康や怪我が心配などの人は一度お参りに来てくれはどうでしょう。主なご利益は金運や商売繁盛、子宝、災難避けなどがあるようで。お参りの帰りに宝くじでも買ってみたら一興では？	灰沙羅
都立汐入公園で狐を見つけた。都会じゃ珍しい。チラチラと僕を伺っている……付いてこいってことか。来た道を戻り、駅を超えて、赤い建物にたどり着いた。とても神秘的だ。公園以外に神社も巡ってみようかな。	岸本 翔太
子供のころ日が暮れるまで遊んでいると、なぜか母が迎えにきてくれた。「みいつけた」きょんとしている僕に「豊川のお稲荷様が連れてきてくれたの」今は僕が探す立場だ。まだまだお世話になります。「みいつけた」	岩淵健二
南千住仲通り商店会には何度か足を運んだことがあるのですが、豊川稲荷があるのは全く知らなかったです。日々都会で生活しており心が荒んでいるので、近々心を洗いに豊川稲荷を訪れてみようと思います。	宮崎 良博
神様、おはようございます。今日も貴方に縋りに来ました。今日も愛している人が酷いから。　おい、神様。俺の女が今日も逃げやがった。彼奴、どこほつち歩いてんだ。場所教えろや。　哀れな人間よ。私は恋路には疎いぞよ……？	暁雫
「赤い屋根の下ね」私と陽菜のお決まりの待ち合わせ場所だった。小3で、引越して以来の12年ぶりの南千住。陽菜はいつもの場所に立っていた。お稲荷さんもあの頃と変わらず、私たちを、この町を、見守るように立っていた。	熊 燦太
「ねえ見て」　南千住の豊川稲荷で参拝していると友達が好奇の声をあげる。「どうしたの？」　見ると神社内の木がイルミネーションで輝いていた。「なんだかご利益がありそうだね」　瞳を輝かせて見る友達に私は微笑する。「そりゃ、パワースポットだからね」	結城 利那
【古いやつてます! 】豊川稲荷の前に幟が立っている。イベントなのか境内が眩しく照らされている。写真を撮っていると、堀の石の隙間から狐面の女性が手招きしている。漂う妖気や釣られて、未知への一歩踏み出す。	月歩兎
結婚する南さんは下町育ち、赤坂くんは山の手だ。「荒川の豊川稲荷で運命的な出会いをした」と口を揃える。運命じゃなく必然だよ、と共通の友人の私は思う。南千住の豊川稲荷は、赤坂の豊川稲荷東京別院の分身を記ってる。所在地はニンベン付きの「仲通り」。	原田なぎさ

豊川稲荷と言いつつ、お狐さまと祀っているわけではない。なんじゃそらとと思ってやたらと記憶に残っている。頭に残ると足が向くもので、都会の喧騒に疲れた心を癒してもらっている。	狐のぞむ
ママが若い頃、旅行前にふらっと南千住中通りにある【豊川稲荷】の前を通ったら、妙な悪寒がしたんだって。それで、急遽旅行をキャンセルしたらしんだけど、乗る予定だった夜行バスが大きな事故を起こしたんだってさ。	護武 倫太郎
近所の小さなお稲荷様に、よく願掛けをしている。 願掛けというより、神様への決意表明であることが多い。今している仕事関連の願いは、成就するまで少し時間がかかりそう。 俺ががんばってますよ、とお伝えしにいかがかな。	江本典弘
太古より狐の祭典が行われてきた豊川稲荷。静謐な夜、人の姿を身に纏い、神秘的で華麗な舞踏を繰り広げる狐たちの姿は、仲通りに華を添えてきたのである。狐の靈魂を喚起させるため、今日ではイルミネーションが施されるようになった。	左沢 也恵
彼女を訪れた豊川稲荷。彼女と手を繋ぎたいという気持ちとは裏腹に、シャイな僕はその指先に触れることさえできなかった。だが突然、何者かが僕たちの手を重ねさせた。あれはきっと悪戯好きな狐の仕業だな。ありがとう、と僕は小さく呟いた。	左沢 也恵
終電帰宅の日々を送っていたとき、ふと目に入った南千住の豊川稲荷。商売繁盛の御利益があると聞き、赤いお社に「ブラックな生活を変えたいです」と手を合わせた。そのおかげか定時上がりの日が増え、こうしてお社の前の商店街で買ったおつまみで黄金色のビールを楽しんでいる。	三河しま
娘と傘をさして歩いていると、何か思い出したように走っていった。慌てて追いかけてみると、娘が豊川稲荷に傘をさしている。私は娘に自分の傘をやり、帰って背中を乾かしている。穏やかな町を守れたら優しいままで生きられるかな。	山崎拓也
「わぁ、かわいらしいお堂！　パワースポットってほんとかな？」「疑うのか？」声が聞こえてきた。「じゃあ、願い事を叶えてくれる？」「それってどうか？」　ふふ……ひとつ叶っちゃった。神様とお話するという願い事が。	山崎由莉
ジェイボック、この辺でいいんじゃない？私の星では、こんな祭は無いよ。私は、着付け体験と縁結びが興味ある！スーパーボールと輪投げ使って帰れるかな？とりあえず、屋台行こう！	修行中
今も彼と別れた理由が分からない。些細な口げんかで仲直りのきっかけを逃しそのまま時は過ぎた。仲通りのラーメン屋と一緒に食べ帰りに豊川稲荷に手を合わせて帰った「再びの稲荷さん」また会えると思信じ！人で参ってます	小幡恵子
豊川稲荷でイベントや写経を体験したい住民は多いです。南千住商店街が力を合せ知恵を出し繁栄することにより規模が大きくなり、御朱印帳の頒布や懐が豊になる企画が必要です。ラッキーなお稲荷様に期待します。	小野寺正和
遠路はるばる神奈川の職場から南千住まで、会社の後輩に荷物を届けに来た。待ち合わせ場所に豊川稲荷を指定されたけど、たしかにここならば迷わない。しかし雨が降ってなくて良かった。	小野谷静
神奈川から南千住へ、友人とうなぎを食べに来た。久しぶりだからと相当な散財をしてしまった。せっかくなので豊川稲荷の前を通過って帰った。晩飯は油揚げの味噌汁と白米だけにするかな。	小野谷静
葬式を父が好きだった臨済宗でなく曹洞宗にした兄と喧嘩した。南千住駅からの帰り道、豊川稲荷から「仲良くやってくれ」という親父の声がした。あ、こども曹洞宗か。キツネに騙されたつもりで兄貴を勘弁してやるか。	小野谷静
手のり文鳥を逃がしてしまい外を知らない文鳥を思い毎日自分を攻め続け豊川稲荷に文鳥の無事をお願いしました。7日目にかごにいる文鳥の夢をみました。起きてみると本当に庭の木に帰っているのです、まさに正夢です	小林めぐみ
ここに参拝すると不思議なパワーがみなぎる。神社の目の前にはお豆腐屋さんがある。しかし今日の晩御飯はカレーライスだ。お店に寄るつもりはないのに、足はなぜか勝手にお店に向かう。油揚げはまだあるだろうか…。	松田 茂樹
稲荷って言うと、ほとんどの人がキツネといなりずしのイメージしかないんだよなあ。本当は稲荷っていうぐらだから農業の神様なんだけど。まあ、はっきりとしたイメージがあるだけましか。イメージって大事だから。	松本俊彦
二匹の狐は遊んでばかり。稲荷神からいつもコンコンと叱られていたけれど、ある時勢いで神社を飛び出し、帰るに帰れなくなってしまった。それからは南千界界隈に潜んで、たまにフワッと伸びた尻尾が目撃されている。	照山紅葉
駅前の塾からの帰り道、必ずお稲荷さんの前を通る。小学校に入る前は怖くなくなかった。今も怖くなんかないけどね。見えない狐がいるなんてみんなが怖がらせるから。いるはずないよ。「うふふ。大きくなったね。」	上村慈蓮
まつられている吒枳尼天はあらゆるご利益を授けてくれる天女。ただし怒ると怖い。皆稲荷と聞くと油揚げをお供え物に置いていくけれど、さすがに飽きたのでせめて稲荷寿司だと嬉しい。本当は「尾花」のうなぎが好き。	菅原正典
旅の予定にはなかったところまで来た。行くあてもないので歩き進める。ふと、赤い屋根が目に入った。豊川稲荷らしい。私には不思議な佇まいに見えたが、この町によく馴染んでいる。こうして出会ったのものにかの縁だと手を合わせた。なんだか、この町の一員になれた気がした。いい日になりそうだ。	斉藤
仲通り商店街の豊川稲荷。古くは大岡越前守と縁がある。静寂な境内、大小の白狐達に誘われ鯉口を鳴らし願掛け。三月の初午祭賑やかで楽しそう。商店街で買物し笑顔の種を頂いた。まさしくここは、パワースポットです	斉藤寿美子
私の祖父母は長く古民家に住んでおり、よく引っ越してはどうかと提案されている。にも関わらず、豊川稲荷が近くにあるからと断るのだ。私はそれにこだわる理由がわからなかった。しかし、長い間愛されてきたであろう豊川稲荷を初めて目にした瞬間、祖父母の気持ちがわかった気がした。	石
真夜中でも東京は、幾多のネオンに灯される。観念上の狐にとっても、東京は住みづらい場所になったろう。だがこの間、久しぶりにその気配を感じた。月の無い晩のこと。鳥居の陰からこちらを覗いていた様なのだ。	赤城 条治
「稲荷寿司って関東だと俵型だけと関西だと三角型になるらしいよ」「じゃあ東北だと五角形になって九州だと棒型になるの？」「どういうこと？」「北に行けば角が増えて、南行けば角が減るルールじゃないの？」	千葉紫月
街の小さなお稲荷さんにお詣り。「はいどうぞ」と、おまつりの参加券を手渡され「えっ、大人もいんですか？」射的に輪投げにスマートボール。茶枳尼天様のお導き？すっかり童心に帰ってしまいました。高齢の母に楽しい土産話が出来ました。いつも見守って下さりありがとうございますお稲荷さま。	増田玲子
ありがとう、の言えない子で心配した。お稲荷様にお参りした時、少し年上の子が、お賽銭の10円を分けてくれた。その時言えた、初めてのありがとうを、一緒に喜んだ。今、その子は母になり、隣で孫に二礼二拍手を教えている。財布から10円を取り出して、孫に渡した。笑顔のありがとうが返ってきた。	藤里 鶴
南千住仲通り豊川稲荷は異界・裏南千住への入口。裏南千住は八界からなり、南千住！丁目は裏南千住第一界と対という様に各丁と各界は対である。各界の守護神を全員倒さないとこちらに戻れないが、無事戻ると霊力が宿るという。	豚肉
商売繁盛の神として有名な愛知豊川稲荷の、さらに御分身であるこの祠は支店の神。自ら商売を営む経営者が参拝することで、その事業がみるみる拡大していくという。四十七回訪れれば全国制覇も夢じゃないかも。	八福神
私、ず〜と前からここに住んでる豊川稲荷のコンコ昔は何人も色男が来てくれたんだけど、み〜んないい人見つけちゃってさ利君正ちゃん忠ちゃんヒロくんちょっと離れてノブ君もなんか淋しくなっちゃったけど、でもコンコみんな大事にしてくれるし、たまには会いに来てくれるからとっても嬉しいの	美加志屋春美
仲通りに住んでるのは私豊川稲荷のキツネです。前は暗くて寂しいお家だったけど今は綺麗に直してもらって快適です。ときどきポケモンも遊びに来るし仲通りの人はとっても優しくて大事にしてくれるのよ。これからも私はこの通りを見守っていくつもりなの。みんなも会いに来てね！	美加志屋春美
少し未来の話をしよう。貴女はもう此処へは来ない。貴女はもう笑いはしない。でも、ずっつと此処で笑っている。私と一緒にスマホの中で。私はまだ思いもよらない。だから願ってる。此処、南千住の豊川稲荷で。	松山稔
その昔、隅田川を渡り浅草へ遊びに行った豊川稲荷の2頭の狐さん。戻ろうとしたらお社の目の前に犬と名の付く魚屋ができていて、帰れなくなってしまった2頭の狐さん。そろそろお家に帰ってきてくださいな。	武田 光

コンちゃんは祠のトビラをそつと開けると、あたりをキョロキョロ見回して、意を決すると、斜向かいの豆腐屋さんの戸をたたいた。「すいませーんコン、油揚げを一枚ください」そんなコンちゃんをトリイくんが見ていた	福田一三
題：イルミ稲荷『『豊川イルミって変な名前』って泣く女の子に、おまわりさんが『かわいい名前だよ』って…いうと、誰もいなかったっていうお話、知ってる？』という女の子の声に振り返ると、イルミネーションと赤い鳥居が見えた。	文無太郎
仲通りの豊川稲荷の壁向こう。何やらヒソヒソ話し声。小耳に挟んだ内容は「斜め向かいの豆腐屋の好きな商品ランキング」ナンバーワンは油揚げ。はてさて地面に落ちた人影の頭の上に2つの三角耳が見えるのは気のせいか。	平山 暁生
豊川稲荷の狐は化けるのが大変得意で、狐本来の姿でいることがまずありません。社殿前の台座に狐の姿がないのはこのためなのです。もし商店街のどこかで狐を見かけたら、何か良いことがあるかもしれませんね。	米倉 田んぼ
日本中あちこちで神様の手下、人々を見守るお稲荷さん。悪い事をするとか若男女問わず、子供でも容赦なく罰を与える。みんなが平和で暮らせるようによく働く、厳しくも立派な小さな神様なのである。ありがとうと手を合わせてあげれば、喜ぶのである。	弁天あい
仲通りの縁日の時、たくさんの人でにぎわう通りで、何気なくお祭りの光景をカメラで写した。雨上がりでもないのに、写真の中の豊川稲荷には虹がかかっていた。神様も遊びに来ていたのかな？	豊島真美
昔母の形見のかんざしを落とした女性がいた。嘆き悲しむ女性を想う男性は必死にかんざしを探し、ついに豊川稲荷で発見。その行為に絆された女性は男性と結ばれ末永く幸せにくらしたそう。以来恋愛成就の場としても豊川稲荷は知られる。今も毎日落とし物をする男女が絶えないそうな。	堀川 雪太
豊川稲荷は日本全国にあり、僕も過去に何ヶ所か行ったことがある。豊川稲荷は芸能の神も居て、一説によると「ここでお参りをするとオーディションに受かる」なんていう伝説もある。そう。その伝説を作ったのは僕なのだ。	本間孝男
寒い冬がやってきた。午前3時 狐の夜回りが始まる「火の用心コンコン」南千住仲通りを回り豊川稲荷の社殿前の台座で腰を下ろし朝まで休んで消えて行く。夜の南千住仲通りの無事を祈り明日また夜回りが始まる。	眠り猫
豊川稲荷は昔、子供達の遊び場だった。めんこ、ペーゴマ、紙芝居も来た。長い間、仲通りを守ってくれ、最近お色直し。きれいになったが、今は子供の声なく、ひっそりと佇み、ちょっぴり寂しそう。今度はおとなの番、お参りしましょう。	木全俊博
「婚約おめでとう」有難う。実は仕事帰りに此処の「お狐さんに頑張ったね、努力に勝るものは無い一ヶ月内にきつと良い事があるでしょう」とお告げ有り。お陰様で縁結びを頂いたの。お稲荷様のパワー半端ないわよ。参拝してね。	門間美子
古くから鎮守様として祀られている。小さなお狐様の、お顔を一つ一つ見ていると、楽しくなる。豊穰の神様でもあるが、縁結びの神様でもある。三十なかばの愚息に良縁がありますようにと、お祈りをした。	野村 知子
ねむい。新居の引越しで、今日は一週間振りの休みだった。出かけるのは近くのスーパードマリ。このあたりの事は、まだ把握出来ていない。まずは、近くの豊川稲荷に、ご挨拶をしなくては。ここは下町のゆったりとした風が流れている。	野路菊
当時高校生だった兄が第一志望の大学に合格した。「豊川稲荷で神頼みしたのが利いた」が兄の口癖だ。先日とうとう私は言った。「豊川稲荷は神社じゃなくてお寺だよ」と。「神様はお寺にも寄り道することがあるんだよ」と諭された。	矢野龍王
豊川稲荷が明るく色が溢れるようになると彼女は消えてしまう。だから俺はライトアップがなくなる3時にいつも会いに行く。彼女は喋らない。彼女は見つけられないくらい小さい。だけど彼女といると俺は、ここではない醜くない世界で、息ができる。	利瀬翠波
雨がパラパラと降る夕暮れ。石鳥居をくぐり、並んだ狐たちに挨拶をする。御堂に賽銭をチャリンと入れ、「幸せになれるように」と願う。ふと、空へ目をやると、そこに小さな虹がかかっていた。幸先いいな、そんなことを呟きながら、折りたたみ傘を小さく畳んだ。	鈴木絃史
雲一つない空から落ちてきた雨にこれはあれだなと豊川稲荷へ向かうと案の定、白無垢姿の狐を囲んだ妻が開かれていた。御使い狐の世界にも結婚式があると知ったのはいつだったか、幾度目かの振舞酒を僕は御馳走になった。	路傍の草
雪の舞う下、子どもが泣いていた。手袋を買うお金を落としたのだと言う。袖振り合うも多生の縁、僕は片手が毛むくじらの子どもに手袋を買ってやった。翌朝、豊川稲荷の祠に小さな手袋が供えられているのを僕は見た。	路傍の草

来てしまった。お稲荷さんの左奥、石の祠の小さなお狐さま。片思いにご利益ありって、SNSで見たんだ。対にならずにぼつんと一体、泣きばくろみたに見える目元が寂しげで、ちょっと色っぽい。どうかあの人に…、何だろう。考えて、頭を下げる。どうかあの人に、話しかける勇気が、持てますように。

草臥れた背広姿で社の前に立つ。亡き父の町を初めて訪れた俺は、血の繋がらない幼子を連れている。ぎゅっと握られた手だけが温かい。神様は父のどんな姿を見ていただろう。俺は恥ずかしくない姿を見せられるだろうか。

爆炎に追い詰められた魔法使いは、赤い屋根を視界に入れた。魔法には精霊の力か神の加護が要る。自然を捨てた東京に精霊はいない。が、加護に必要な愛がこの下町にはある。「稲荷さん、力を借ります」反撃開始だ。

愛し方に上手下手があろうと、愛がある事に変わりはない。眺める空に戦機が飛び交おうと、電線が蜘蛛の巣を張ろうと、広がる青空は今も昔も変わらない。そうか、この子はあれの玄孫か。見守ろう、赤い屋根の下から。

今から60年前南千住に引越して来て商売を始めました。主人と子供達三人一生懸命動き10年になろうとした時、主人が突然脳梗塞で倒れ私はどうして良いか分からない時、仲通りのお稲荷神社を知りました。毎日神社にお参りし主人の変わりに仕事を続け子供達も無事成人しました。



<主催>

浅草国際通り商店街連合会（台東区）

三の輪銀座商店街振興組合（荒川区）

南千住仲通り商店会（荒川区）

後援／台東区、荒川区

お問合せ／イベント事務局 Tel.03-5811-1929

